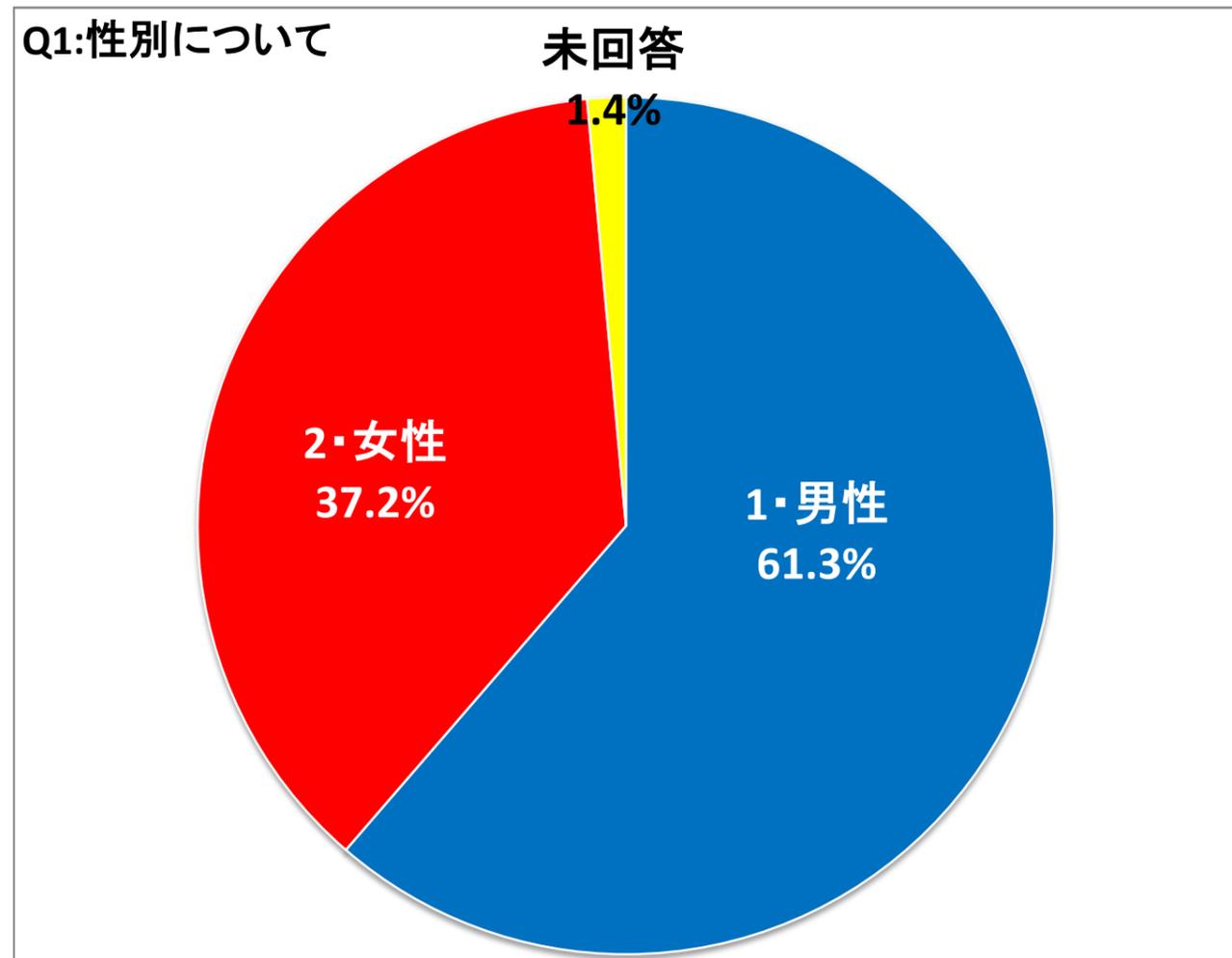


☆☆オリンピックイヤーに全職員で取り組む！！

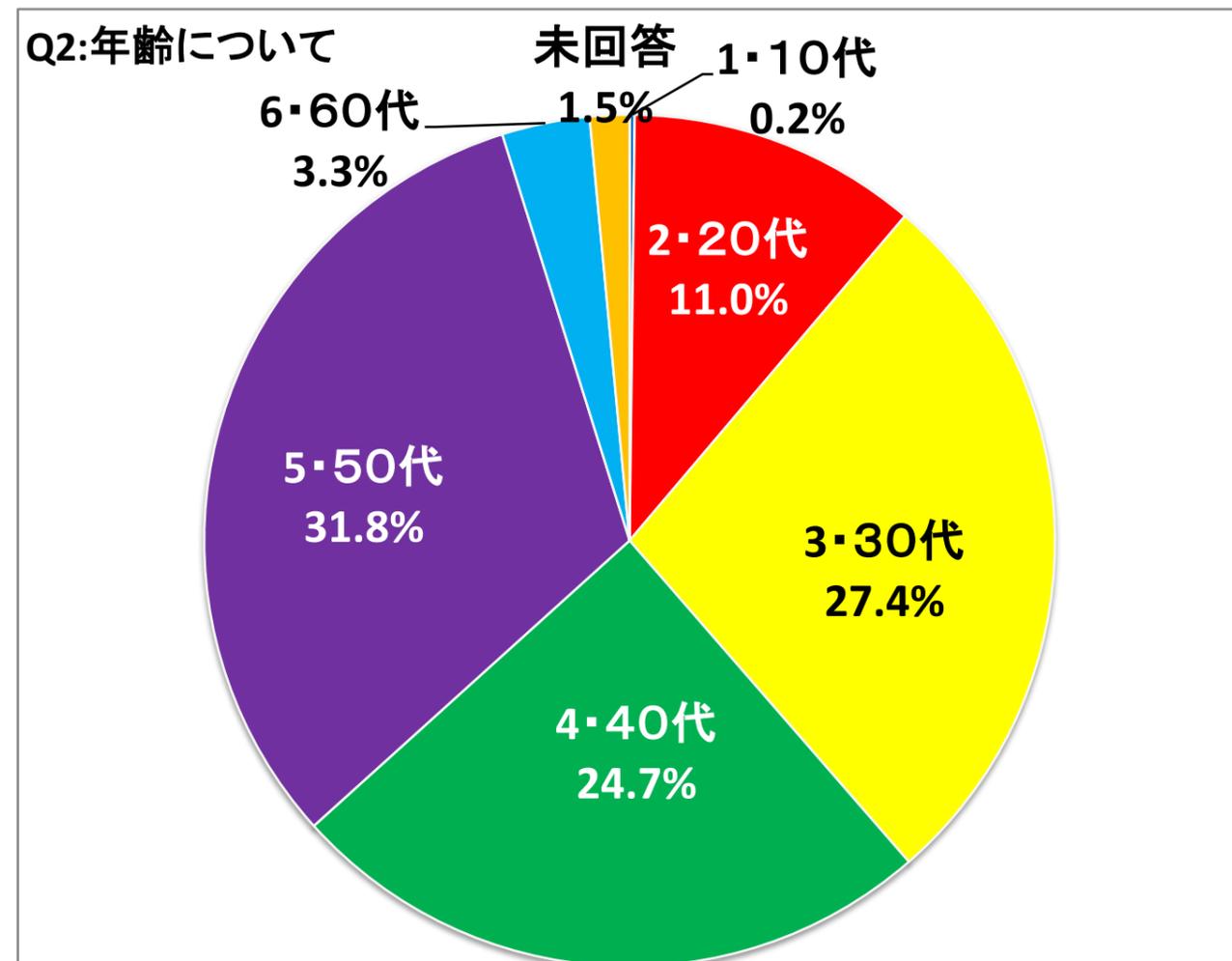
「コミュニティと協働」意識調査の 集計結果速報

- 回答件数:3,658件
(うちパソコンによる回答数 2,406件)
- 回答割合:96.6%
- 対象者数:3,788人

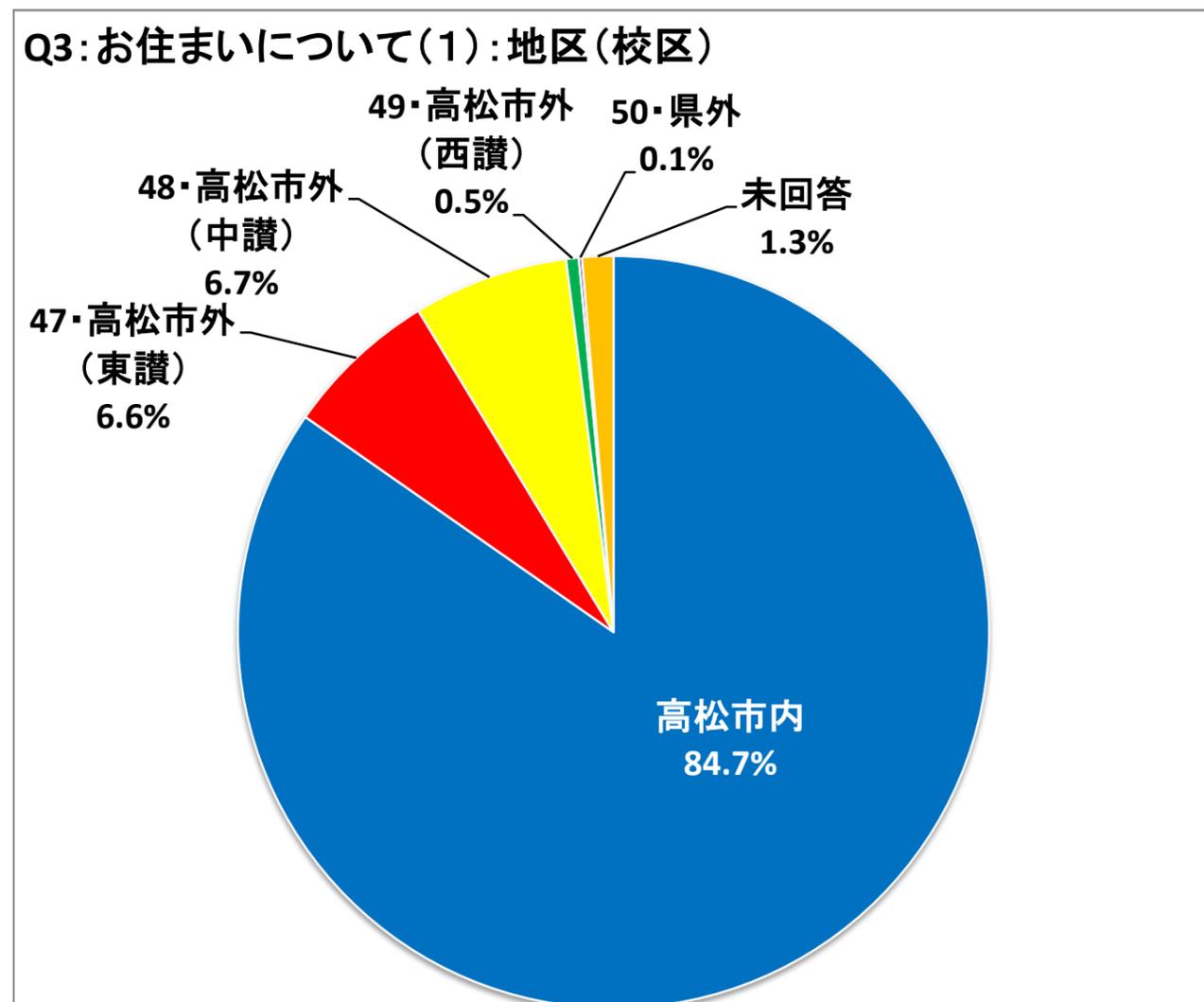
Q1:性別について		
	集計	割合
1・男性	2,244	61.34%
2・女性	1,361	37.21%
未回答	53	1.45%
総計	3,658	100.00%



Q2:年齢について		
	集計	割合
1・10代	7	0.19%
2・20代	403	11.02%
3・30代	1,002	27.39%
4・40代	904	24.71%
5・50代	1,165	31.85%
6・60代	122	3.34%
未回答	55	1.50%
総計	3,658	100.00%

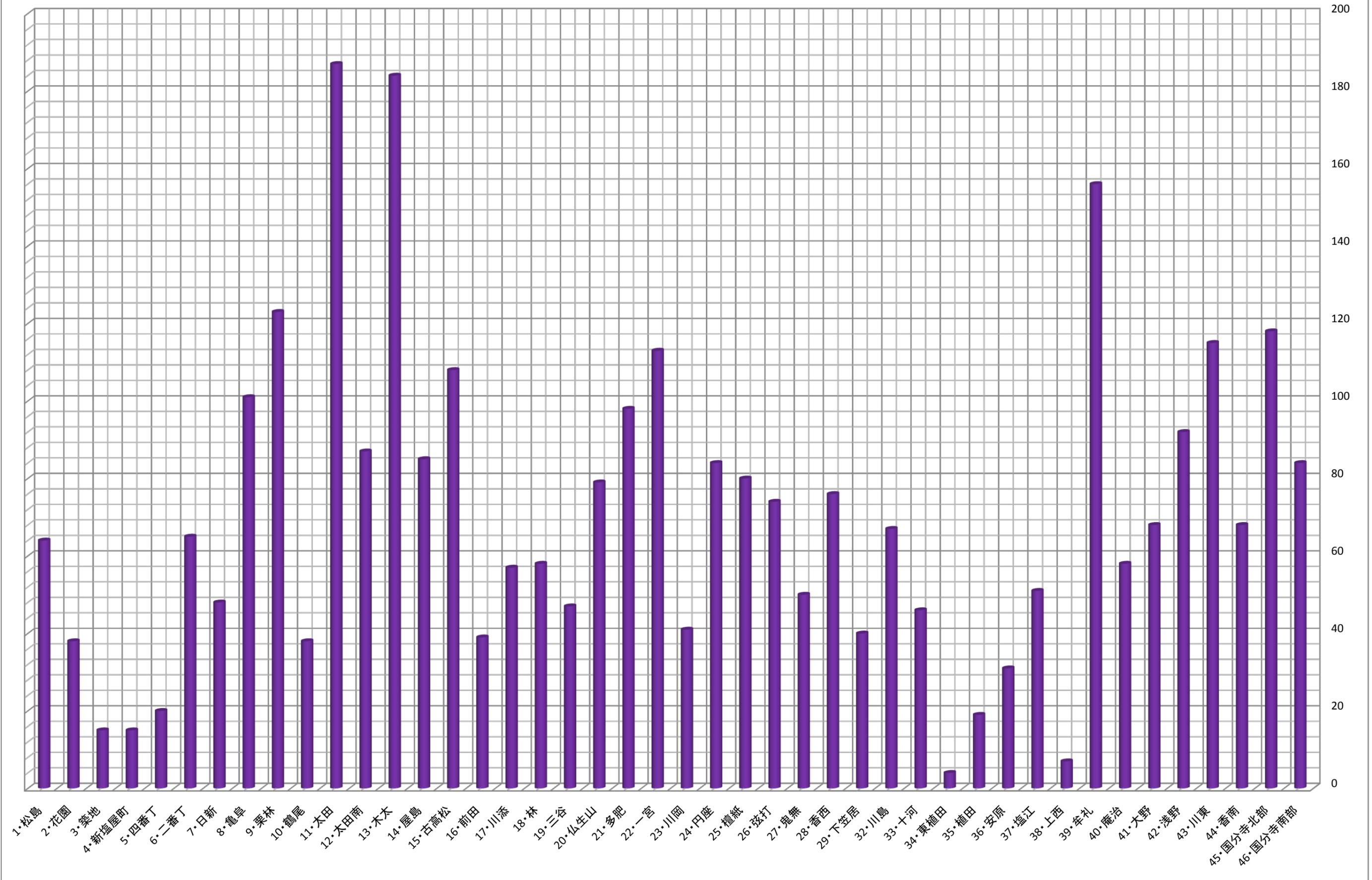


Q3:お住まいについて (1):地区(校区)		
	集計	割合
高松市内	3,098	84.69%
47・高松市外(東讃)	242	6.62%
48・高松市外(中讃)	244	6.67%
49・高松市外(西讃)	20	0.55%
50・県外	5	0.14%
未回答	49	1.34%
総計	3,658	100.00%

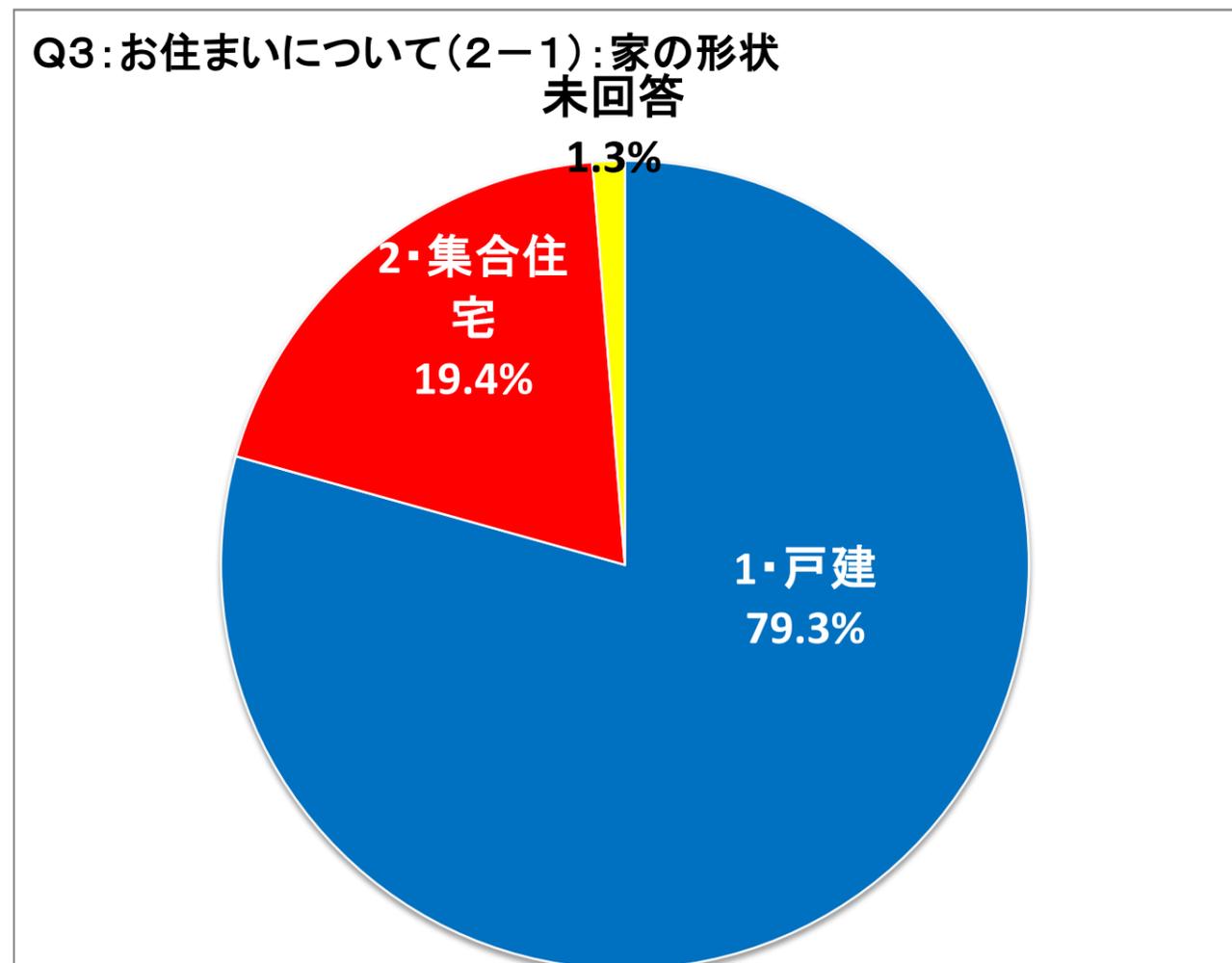


Q3:お住まいについて (1):地区(校区)高松市内内訳		
	集計	割合
1・松島	64	2.07%
2・花園	38	1.23%
3・築地	15	0.48%
4・新塩屋町	15	0.48%
5・四番丁	20	0.65%
6・二番丁	65	2.10%
7・日新	48	1.55%
8・亀阜	101	3.26%
9・栗林	123	3.97%
10・鶴尾	38	1.23%
11・太田	187	6.04%
12・太田南	87	2.81%
13・木太	184	5.94%
14・屋島	85	2.74%
15・古高松	108	3.49%
16・前田	39	1.26%
17・川添	57	1.84%
18・林	58	1.87%
19・三谷	47	1.52%
20・仏生山	79	2.55%
21・多肥	98	3.16%
22・一宮	113	3.65%
23・川岡	41	1.32%
24・円座	84	2.71%
25・檀紙	80	2.58%
26・弦打	74	2.39%
27・鬼無	50	1.61%
28・香西	76	2.45%
29・下笠居	40	1.29%
32・川島	67	2.16%
33・十河	46	1.48%
34・東植田	4	0.13%
35・植田	19	0.61%
36・安原	31	1.00%
37・塩江	51	1.65%
38・上西	7	0.23%
39・牟礼	156	5.04%
40・庵治	58	1.87%
41・大野	68	2.19%
42・浅野	92	2.97%
43・川東	115	3.71%
44・香南	68	2.19%
45・国分寺北部	118	3.81%
46・国分寺南部	84	2.71%
総計	3,098	100.00%

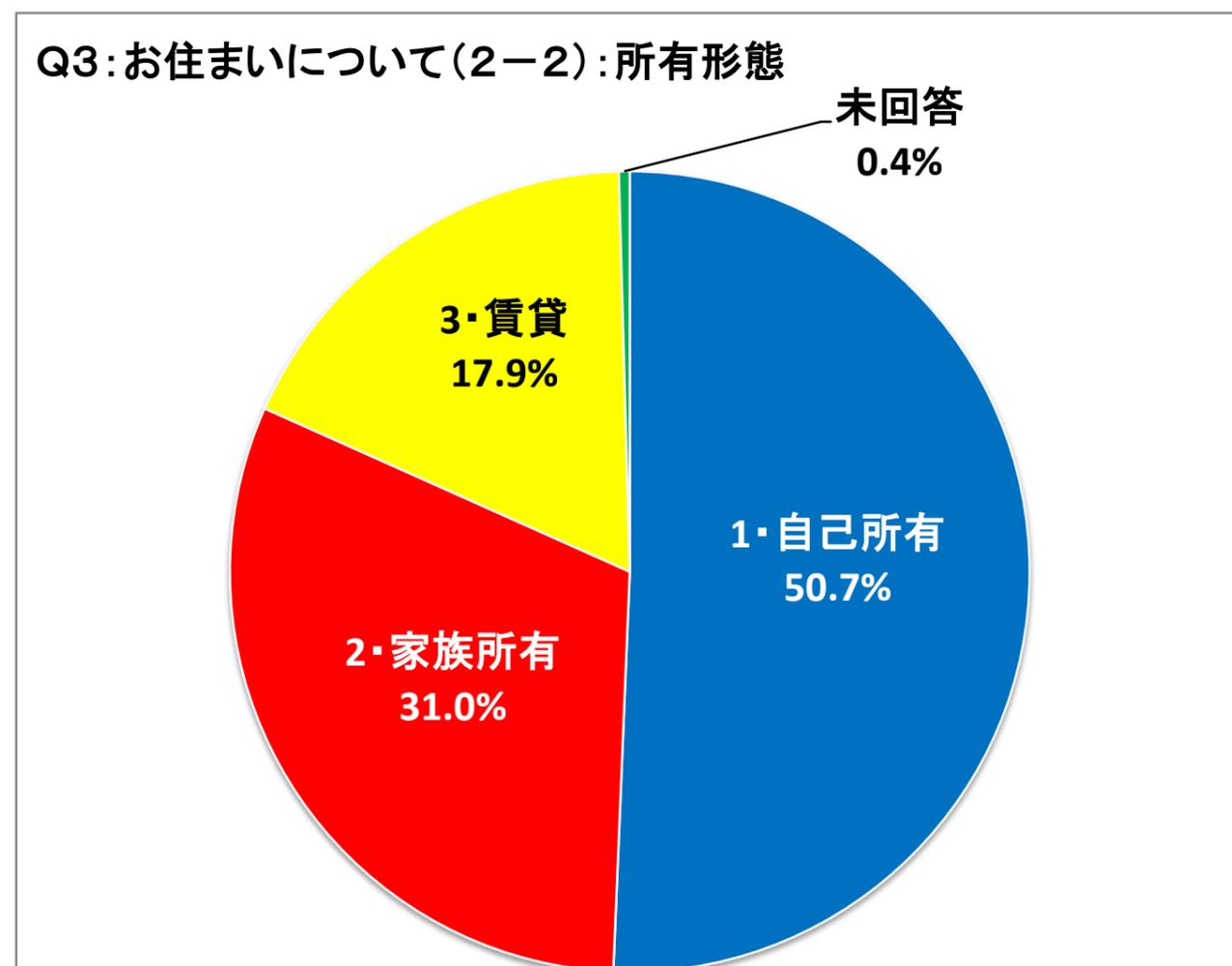
Q3:お住まいについて(1):地区(校区)
「高松市内」内訳



Q3:お住まいについて (2-1):家の形状		
	集計	割合
1・戸建	2,902	79.33%
2・集合住宅	709	19.38%
未回答	47	1.28%
総計	3,658	100.00%

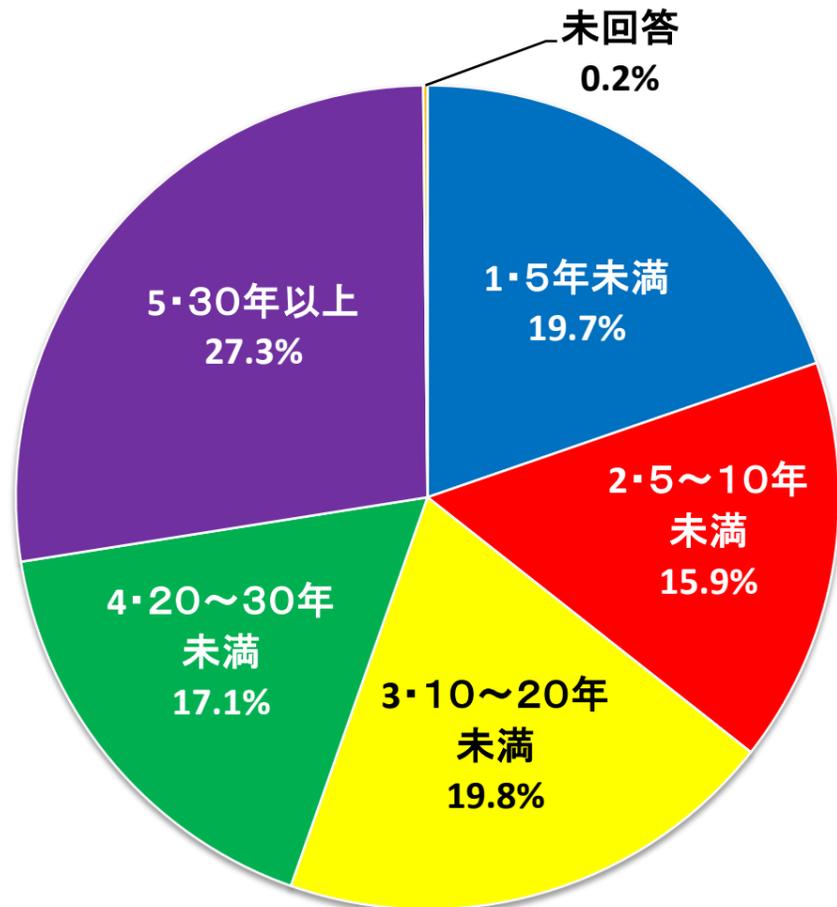


Q3:お住まいについて (2-2):所有形態		
	集計	割合
1・自己所有	1,853	50.66%
2・家族所有	1,135	31.03%
3・賃貸	654	17.88%
未回答	16	0.44%
総計	3,658	100.00%



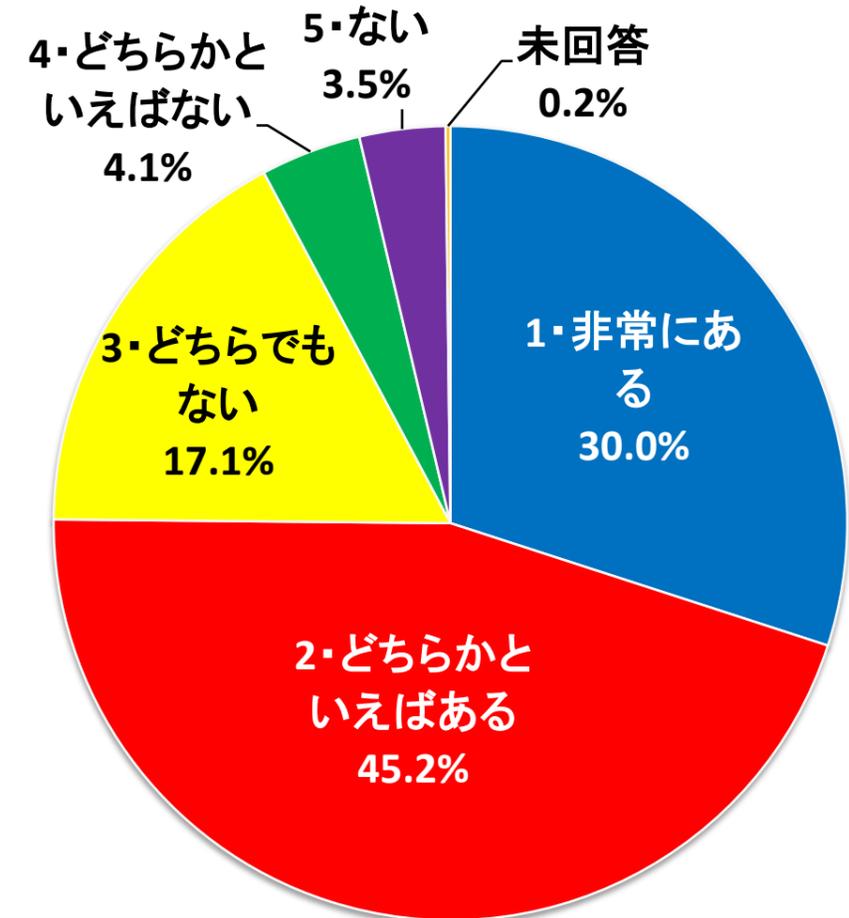
Q4: 現在お住まいの地域の居住年数は何年ですか？		
	集計	割合
1・5年未満	721	19.71%
2・5～10年未満	582	15.91%
3・10～20年未満	723	19.76%
4・20～30年未満	626	17.11%
5・30年以上	1,000	27.34%
未回答	6	0.16%
総計	3,658	100.00%

Q4: 現在お住まいの地域の居住年数は何年ですか？



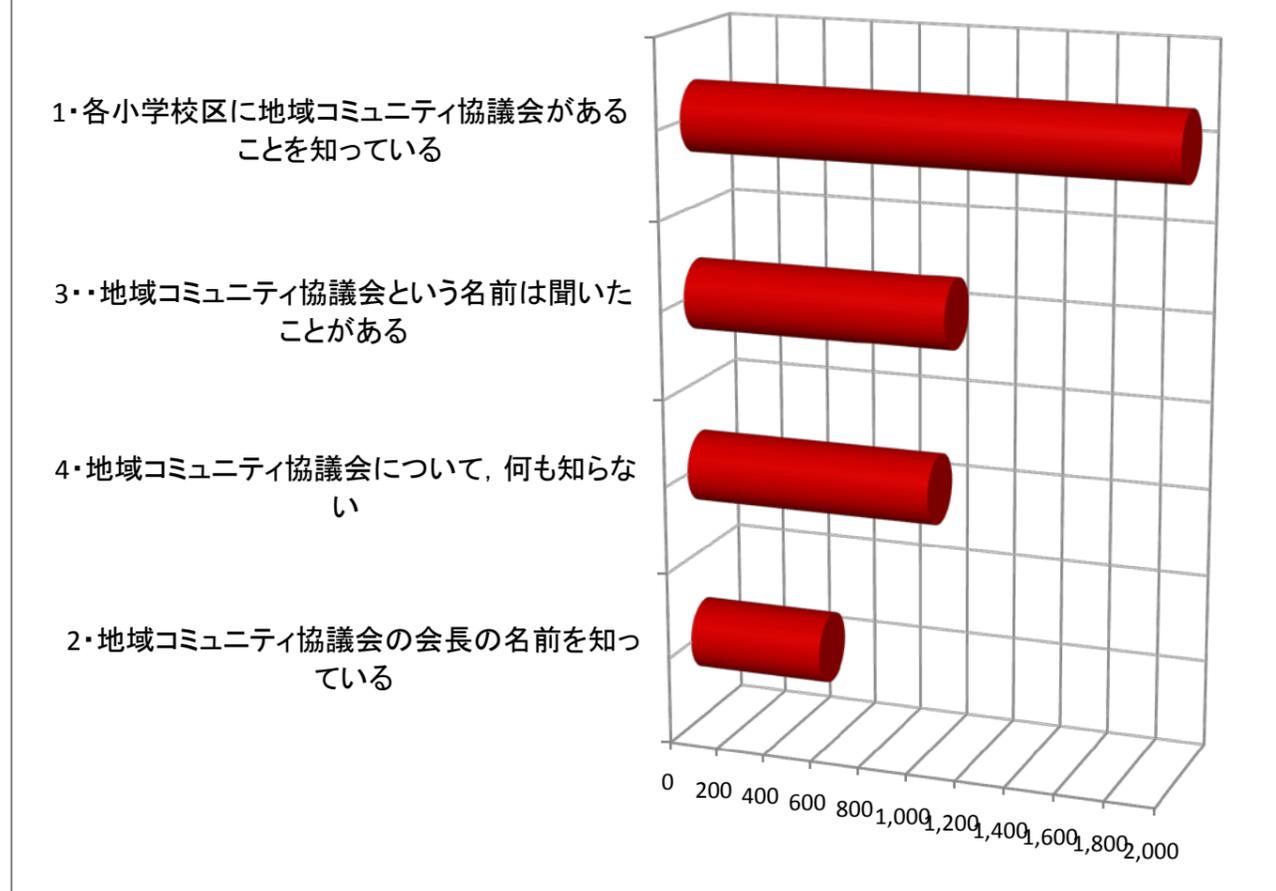
Q5: 現在お住まいの地域に愛着はありますか？		
	集計	割合
1・非常にある	1,097	29.99%
2・どちらかといえばある	1,652	45.16%
3・どちらでもない	624	17.06%
4・どちらかといえばない	150	4.10%
5・ない	128	3.50%
未回答	7	0.19%
総計	3,658	100.00%

Q5: 現在お住まいの地域に愛着はありますか？



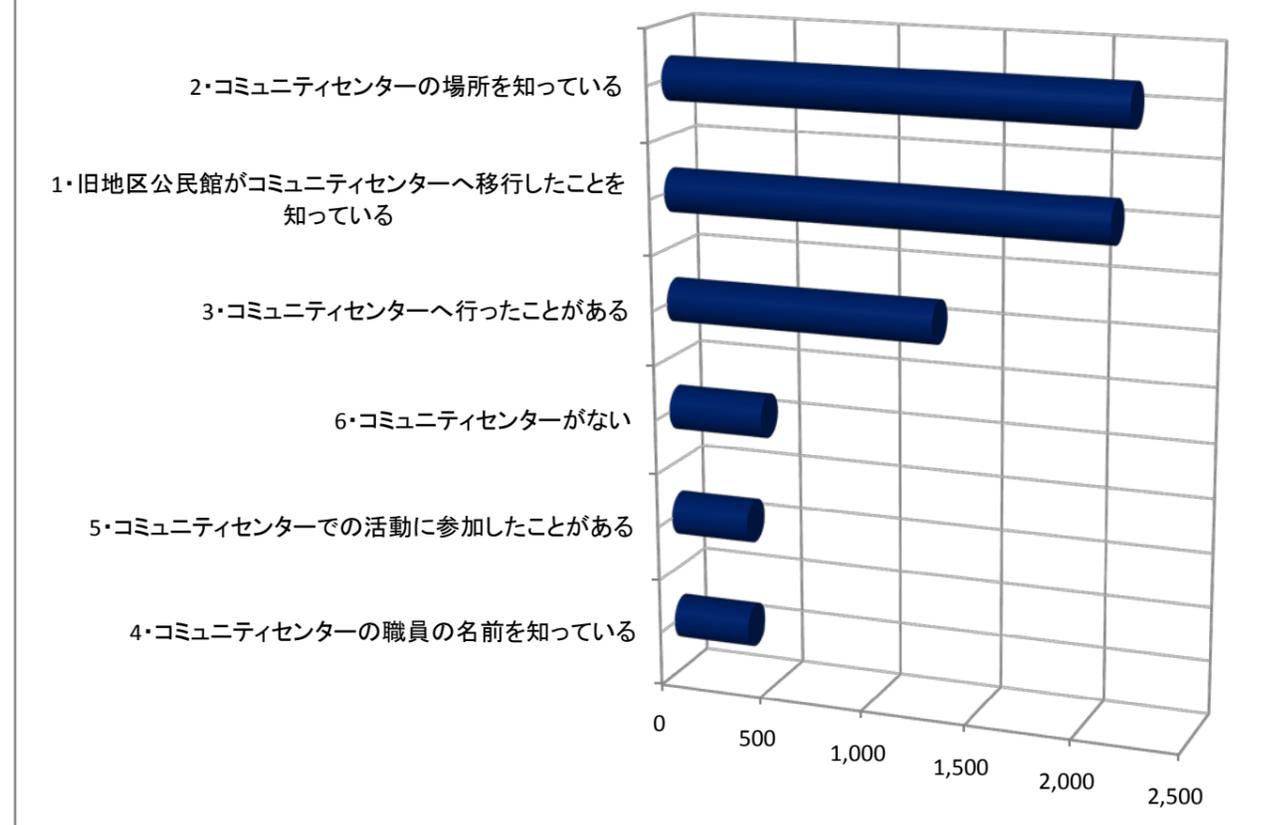
Q6:「地域コミュニティ協議会」についてお伺いします。(複数選択可)		
	集計	順位
1・各小学校区に地域コミュニティ協議会があることを知っている	1,994	1
2・地域コミュニティ協議会の会長の名前を知っている	554	4
3・地域コミュニティ協議会という名前は聞いたことがある	1,079	2
4・地域コミュニティ協議会について、何も知らない	1,011	3
総計	4,638	

Q6:「地域コミュニティ協議会」についてお伺いします。



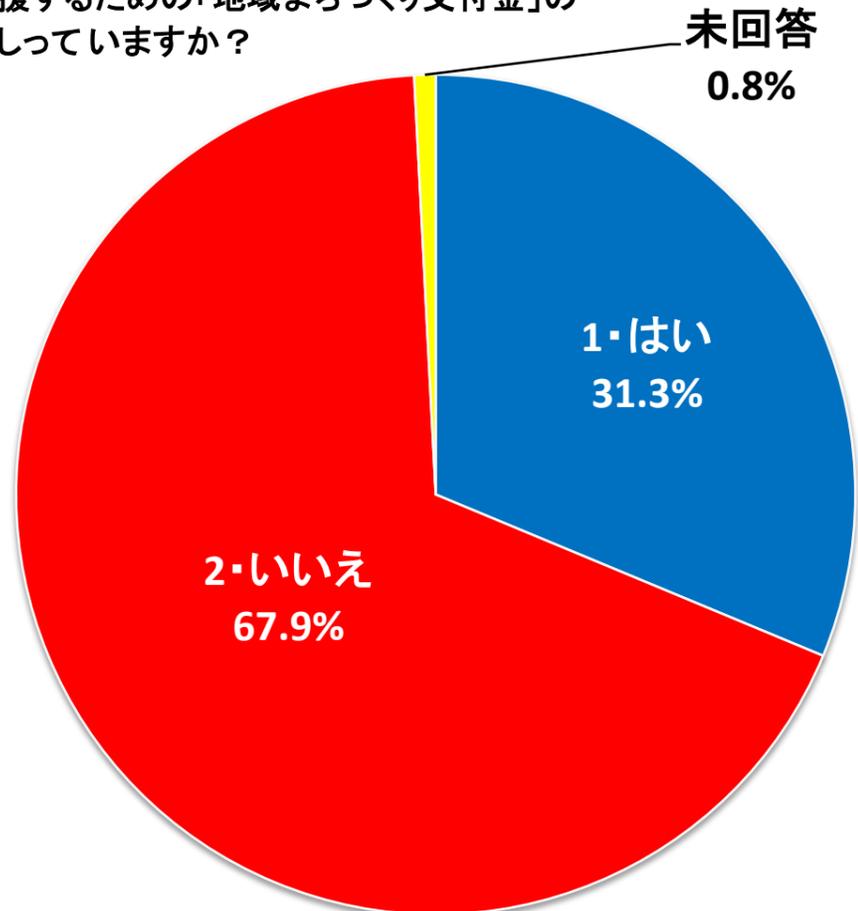
Q7:あなたの住んでいる地域のコミュニティセンターについてお伺いします。(複数選択可)		
	集計	順位
1・旧地区公民館がコミュニティセンターへ移行したことを知っている	2,106	2
2・コミュニティセンターの場所を知っている	2,185	1
3・コミュニティセンターへ行ったことがある	1,289	3
4・コミュニティセンターの職員の名前を知っている	376	6
5・コミュニティセンターでの活動に参加したことがある	380	5
6・コミュニティセンターがない	457	4
総計	6,793	

Q7:あなたの住んでいる地域のコミュニティセンターについてお伺いします。



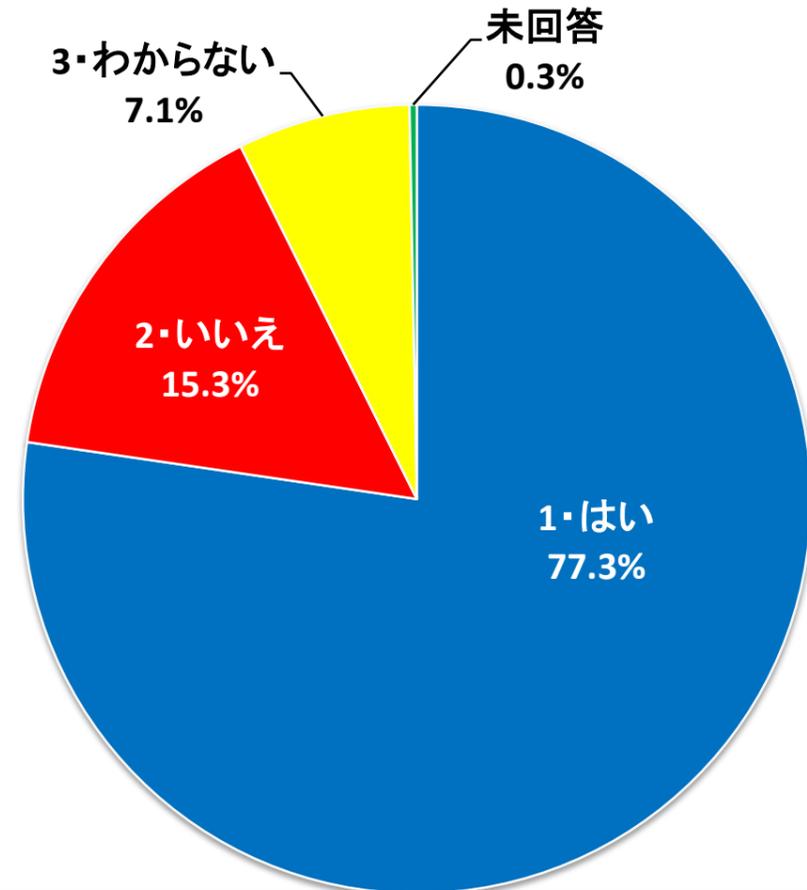
Q8:コミュニティ協議会等が主体的に行うまちづくり活動を支援するための「地域まちづくり交付金」の制度を知っていますか？		
	集計	割合
1・はい	1,144	31.27%
2・いいえ	2,484	67.91%
未回答	30	0.82%
総計	3,658	100.00%

Q8:コミュニティ協議会等が主体的に行うまちづくり活動を支援するための「地域まちづくり交付金」の制度を知っていますか？



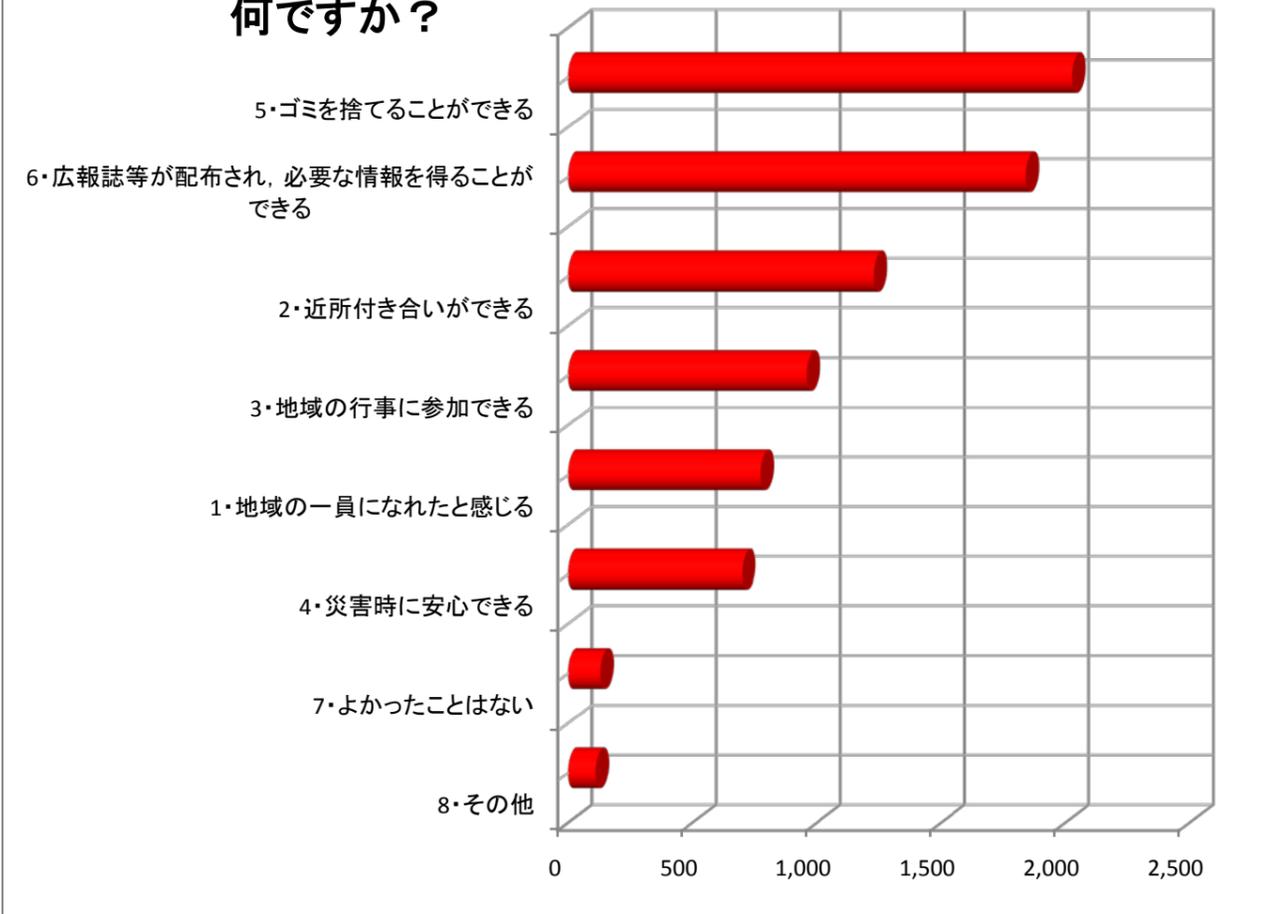
Q9:あなたの世帯は自治会に加入していますか？		
	集計	割合
1・はい	2,828	77.31%
2・いいえ	560	15.31%
3・わからない	259	7.08%
未回答	11	0.30%
総計	3,658	100.00%

Q9:あなたの世帯は自治会に加入していますか？



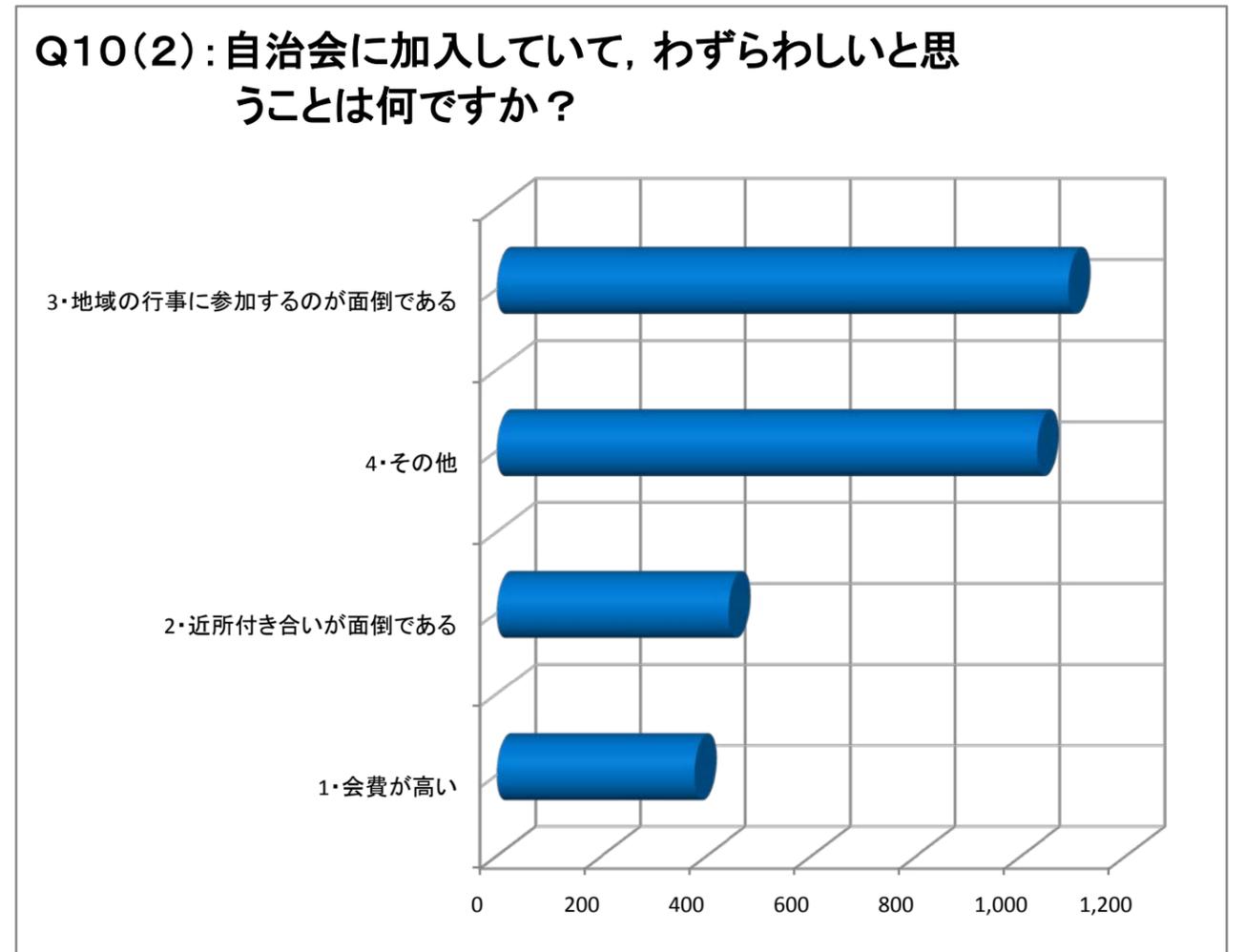
Q10(1):自治会に加入してよかったと思うことは何ですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・地域の一員になれたと感じる	775	5
2・近所付き合いができる	1,229	3
3・地域の行事に参加できる	959	4
4・災害時に安心できる	700	6
5・ゴミを捨てることができる	2,027	1
6・広報誌等が配布され、必要な情報を得ることができる	1,842	2
7・よかったことはない	129	7
8・その他	110	8
総計	7,771	

Q10(1):自治会に加入してよかったと思うことは何ですか？



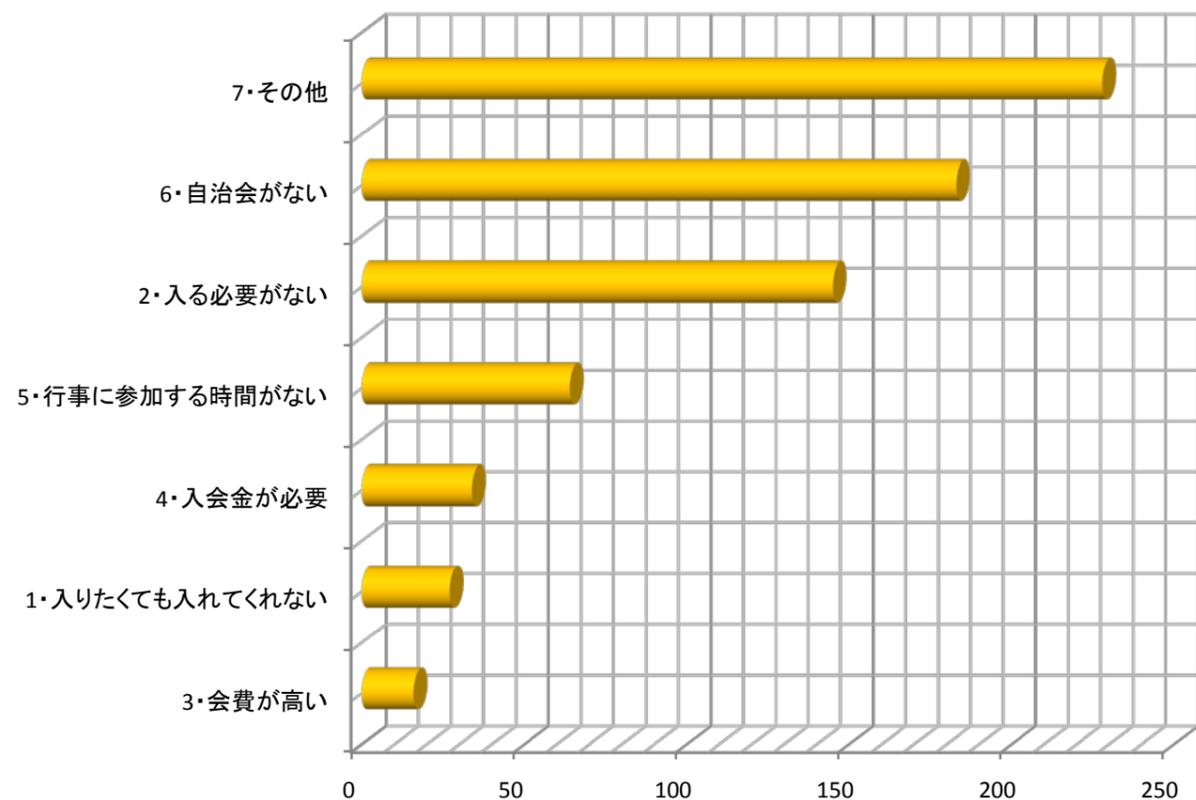
Q10(2):自治会に加入していて、わずらわしいと思うことは何ですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・会費が高い	377	4
2・近所付き合いが面倒である	442	3
3・地域の行事に参加するのが面倒である	1,090	1
4・その他	1,030	2
総計	2,939	

Q10(2):自治会に加入していて、わずらわしいと思うことは何ですか？



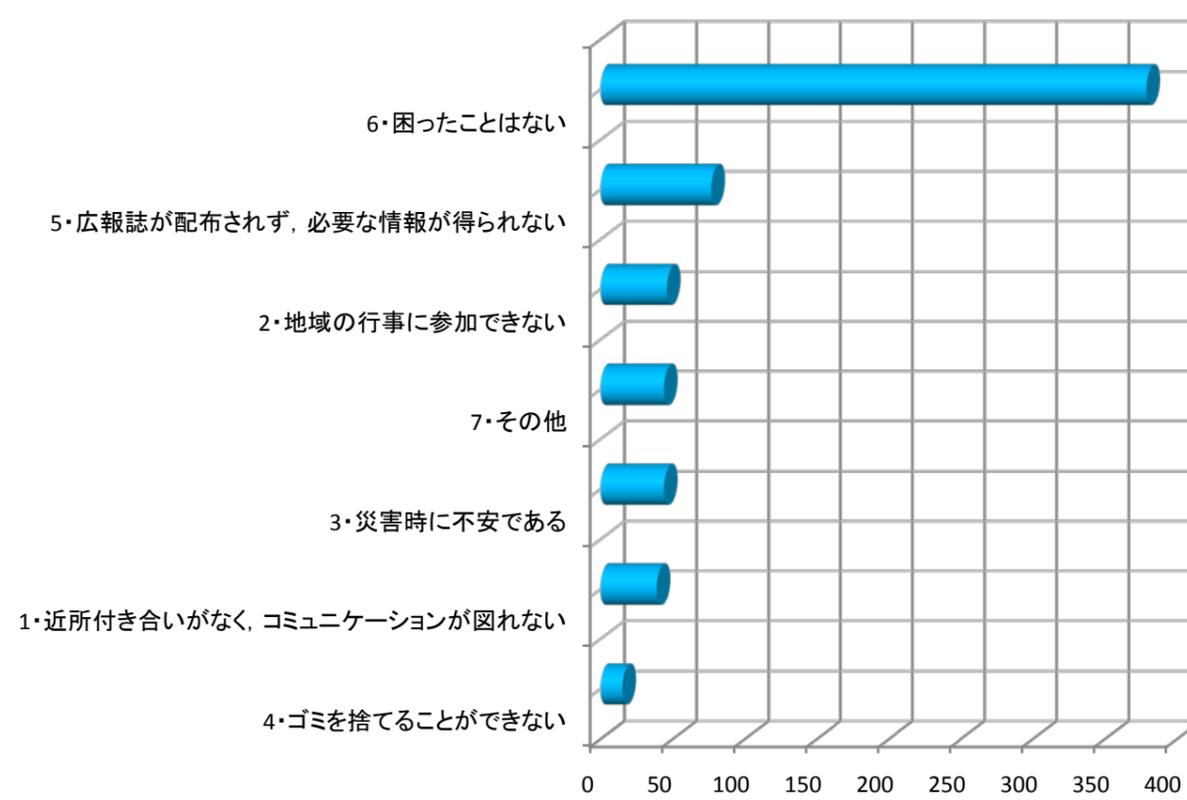
Q11(1):自治会に加入していないのは、どうしてですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・入りたくても入れてくれない	27	6
2・入る必要がない	145	3
3・会費が高い	16	7
4・入会金が必要	34	5
5・行事に参加する時間がない	64	4
6・自治会がない	183	2
7・その他	228	1
総計	697	

Q11(1):自治会に加入していないのは、どうしてですか？



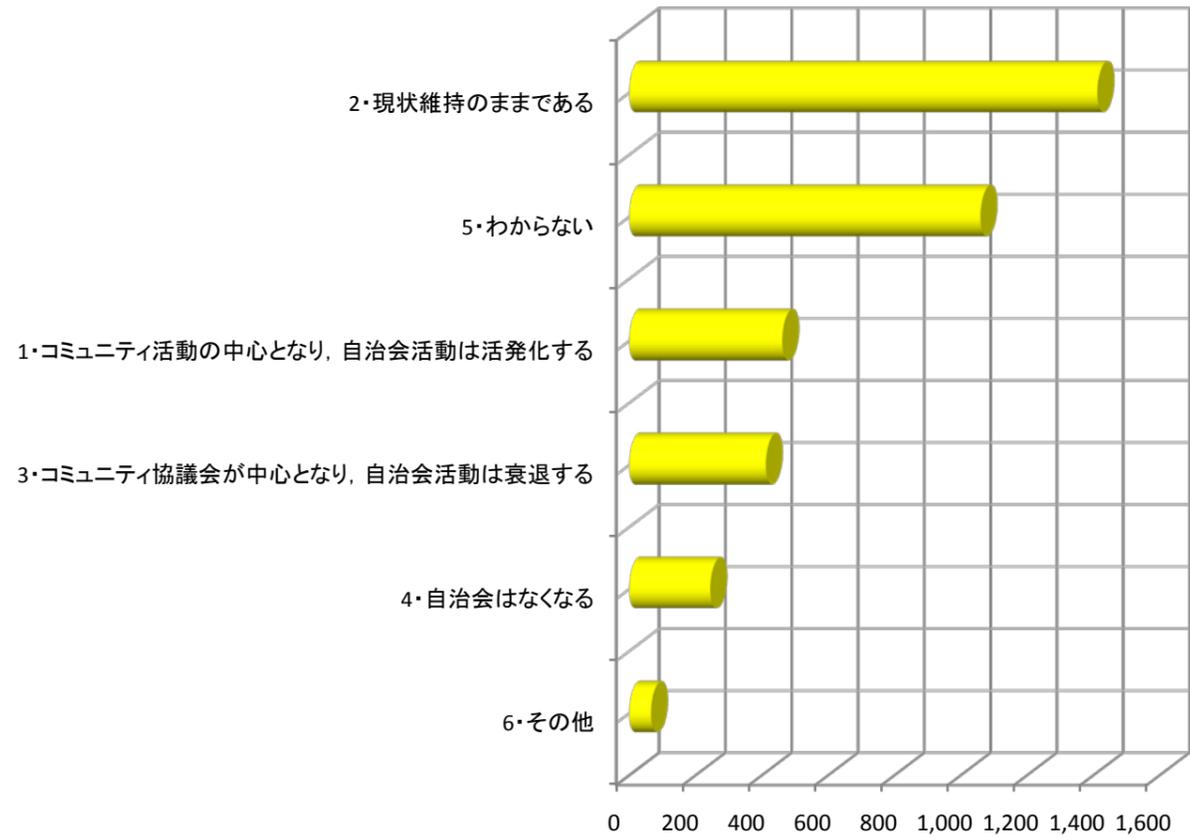
Q11(2):自治会に加入してなくて、困ったことは何ですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・近所付き合いがなく、コミュニケーションが図れない	39	6
2・地域の行事に参加できない	46	3
3・災害時に不安である	44	4
4・ゴミを捨てることができない	15	7
5・広報誌が配布されず、必要な情報が得られない	77	2
6・困ったことはない	379	1
7・その他	44	4
総計	644	

Q11(2):自治会に加入してなくて、困ったことは何ですか？



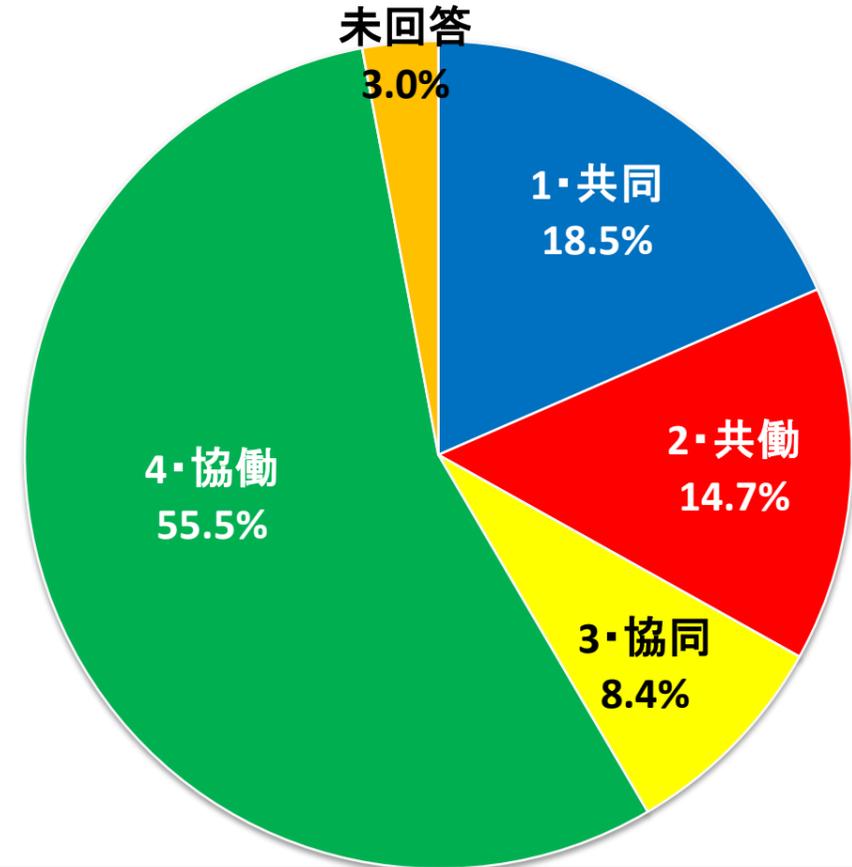
Q12: 自治会は、今後どのようにになるとお考えですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・コミュニティ活動の中心となり、自治会活動は活発化する	461	3
2・現状維持のままである	1,412	1
3・コミュニティ協議会が中心となり、自治会活動は衰退する	412	4
4・自治会はなくなる	244	5
5・わからない	1,059	2
6・その他	65	6
総計	3,653	

Q12: 自治会は、今後どのようにになるとお考えですか？



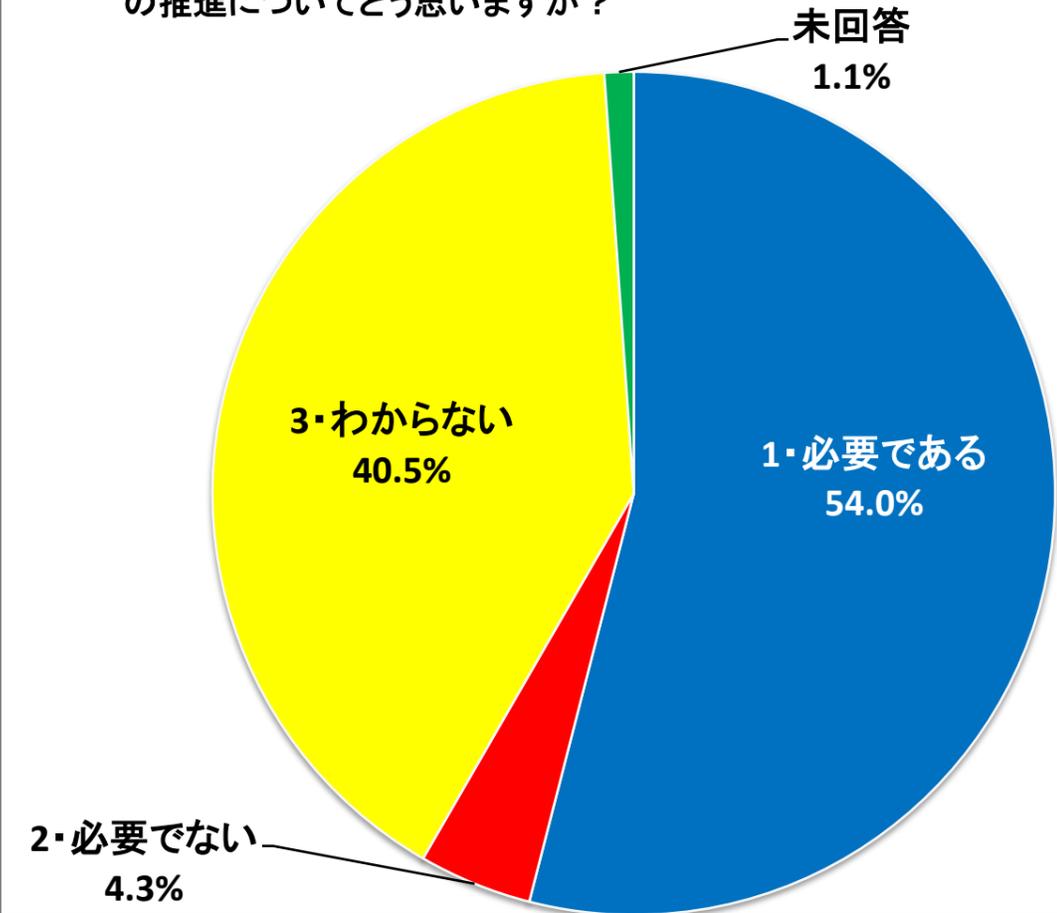
Q13: 「それぞれの主体が対等かつ自由な立場で、それぞれの違いと特性、社会的役割を踏まえ、共通の目的達成のために共に取り組む関係」という定義の「きょうどう」はどれでしょう？		
	集計	割合
1・共同	675	18.45%
2・共働	536	14.65%
3・協同	309	8.45%
4・協働	2,030	55.49%
未回答	108	2.95%
総計	3,658	100.00%

Q13: 「それぞれの主体が対等かつ自由な立場で、それぞれの違いと特性、社会的役割を踏まえ、共通の目的達成のために取り組む関係」という定義の「きょうどう」はどれでしょう？



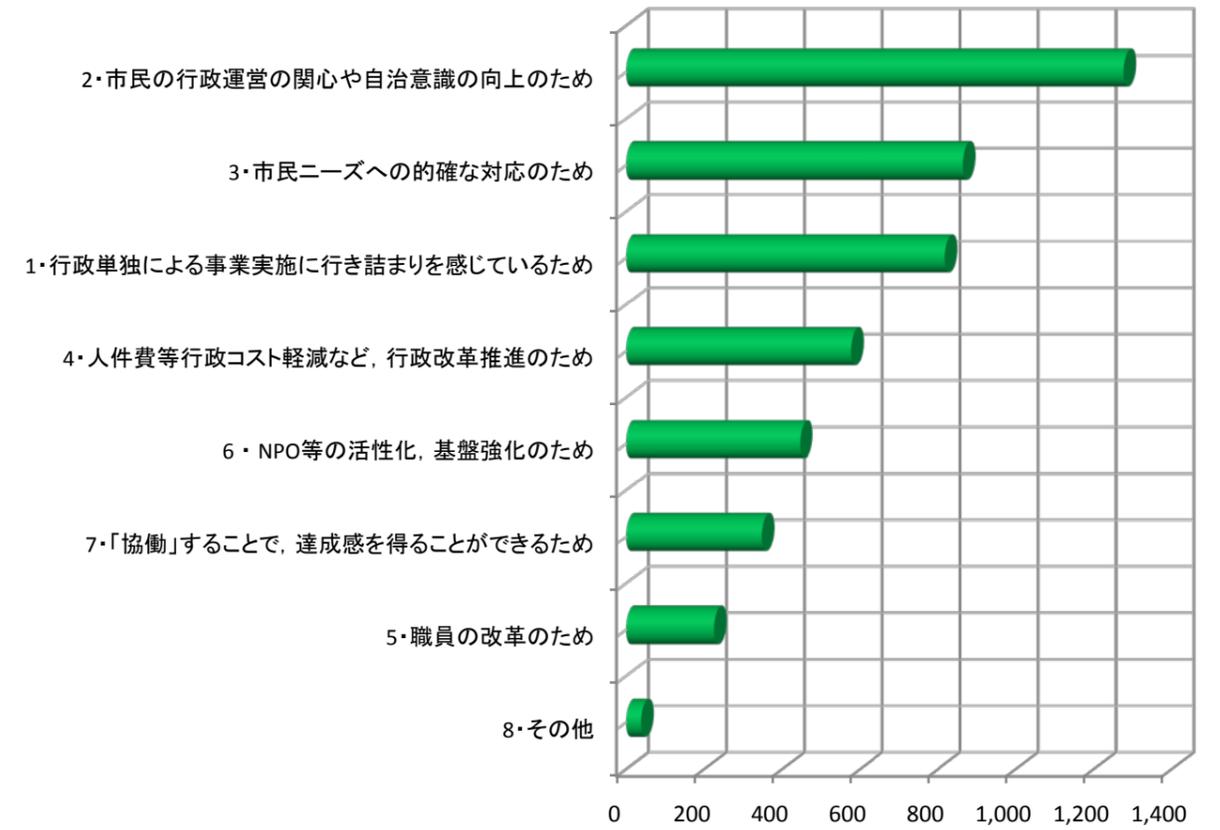
Q14: 高松市において、NPOや地域コミュニティとの「協働」の推進についてどう思いますか？		
	集計	割合
1・必要である	1,975	53.99%
2・必要でない	159	4.35%
3・わからない	1,483	40.54%
未回答	41	1.12%
総計	3,658	100.00%

Q14: 高松市において、NPOや地域コミュニティとの「協働」の推進についてどう思いますか？



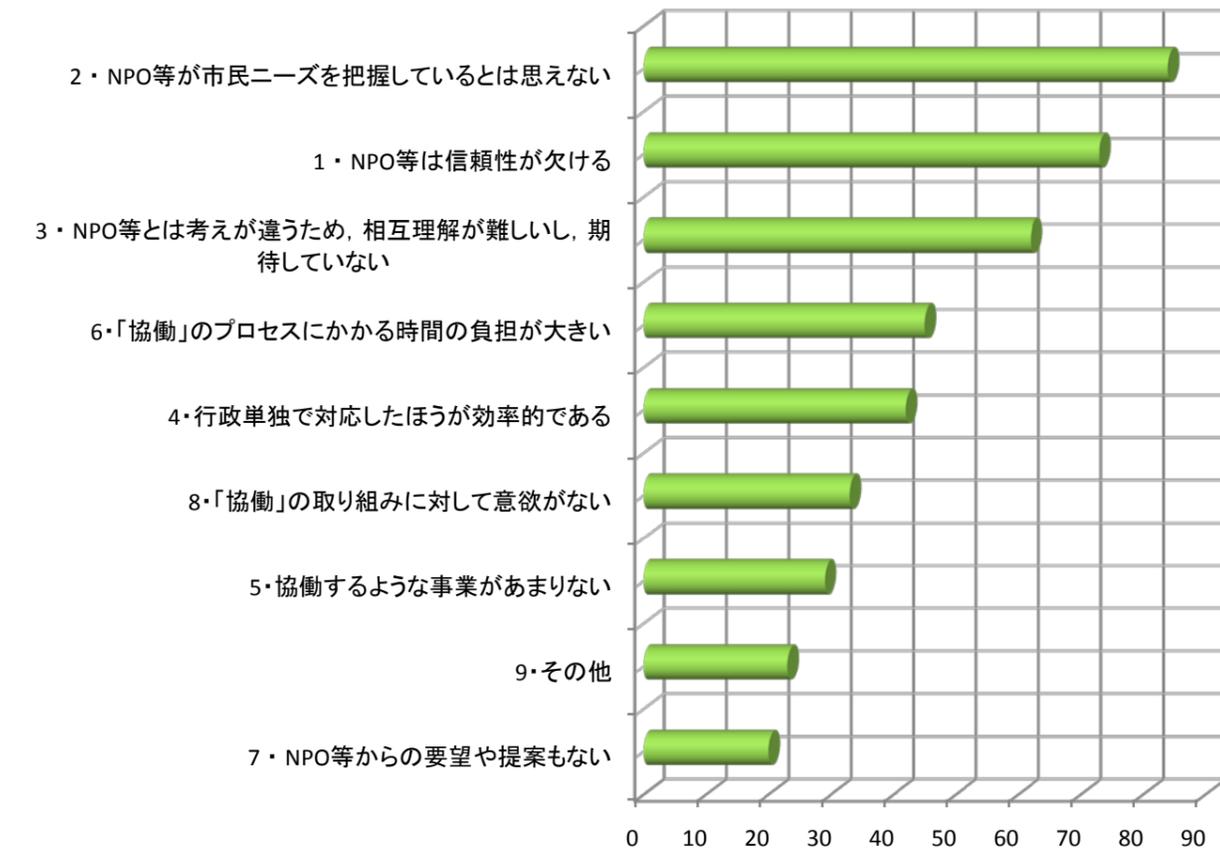
Q15: 「協働」が、どうして「必要」と思いますか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・行政単独による事業実施に行き詰まりを感じているため	818	3
2・市民の行政運営の関心や自治意識の向上のため	1,276	1
3・市民ニーズへの的確な対応のため	864	2
4・人件費等行政コスト軽減など、行政改革推進のため	577	4
5・職員の改革のため	225	7
6・NPO等の活性化、基盤強化のため	446	5
7・「協働」することで、達成感を得ることができるため	348	6
8・その他	38	8
総計	4,592	

Q15: 「協働」が、どうして「必要」と思いますか？



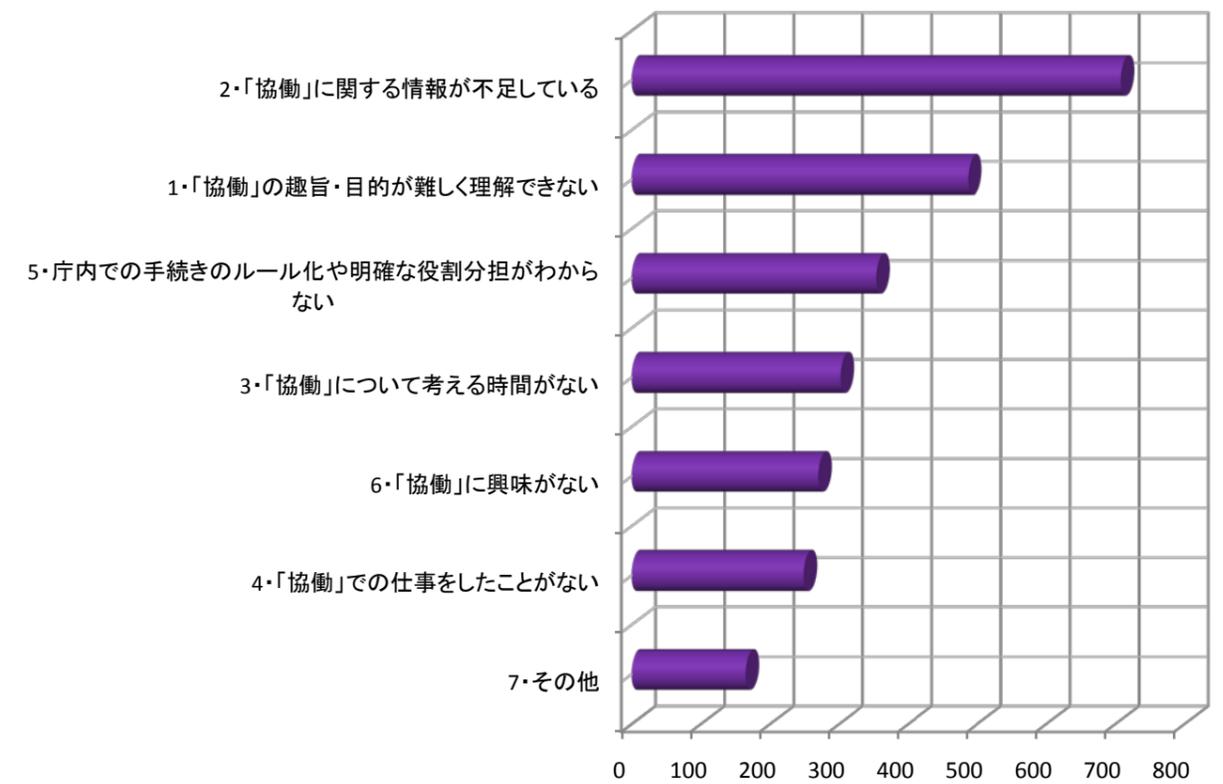
Q16:「協働」は、どうして「必要でない」と思いますか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・NPO等は信頼性が欠ける	73	2
2・NPO等が市民ニーズを把握しているとは思えない	84	1
3・NPO等とは考えが違うため、相互理解が難しいし、期待していない	62	3
4・行政単独で対応したほうが効率的である	42	5
5・協働するような事業があまりない	29	7
6・「協働」のプロセスにかかる時間の負担が大きい	45	4
7・NPO等からの要望や提案もない	20	9
8・「協働」の取り組みに対して意欲がない	33	6
9・その他	23	8
総計	411	

Q16:「協働」は、どうして「必要でない」と思いますか？



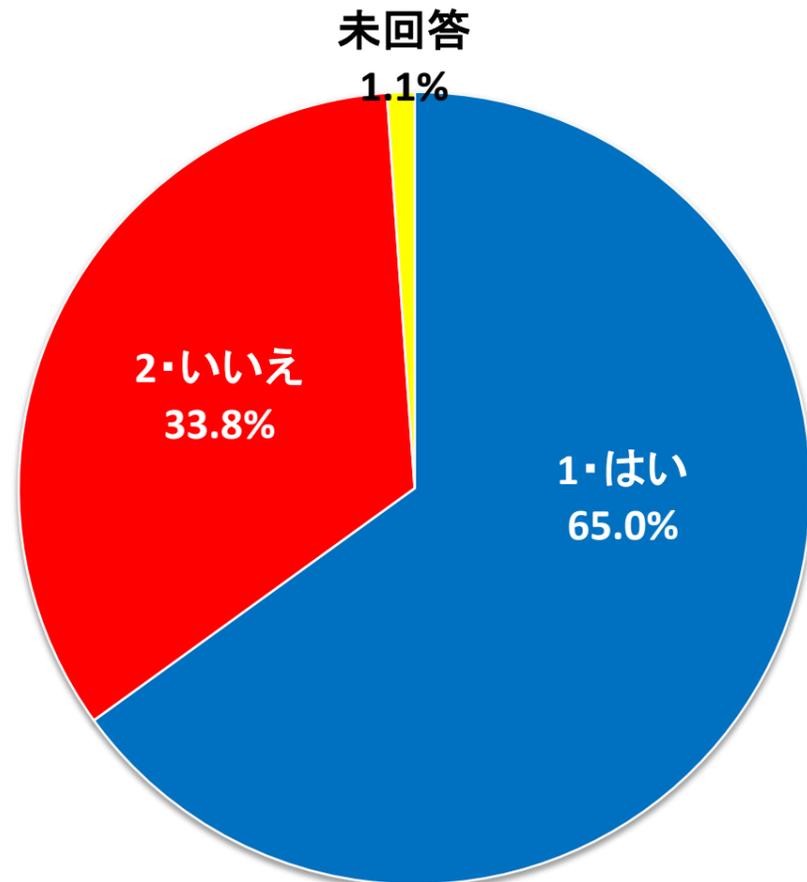
Q17:「協働」の推進について、どういうことが「わからない」のですか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・「協働」の趣旨・目的が難しく理解できない	487	2
2・「協働」に関する情報が不足している	708	1
3・「協働」について考える時間がない	302	4
4・「協働」での仕事をしたことがない	249	6
5・庁内での手続きのルール化や明確な役割分担がわからない	354	3
6・「協働」に興味がない	270	5
7・その他	165	7
総計	2,535	

Q17:「協働」の推進について、どういうことが「わからない」のですか？



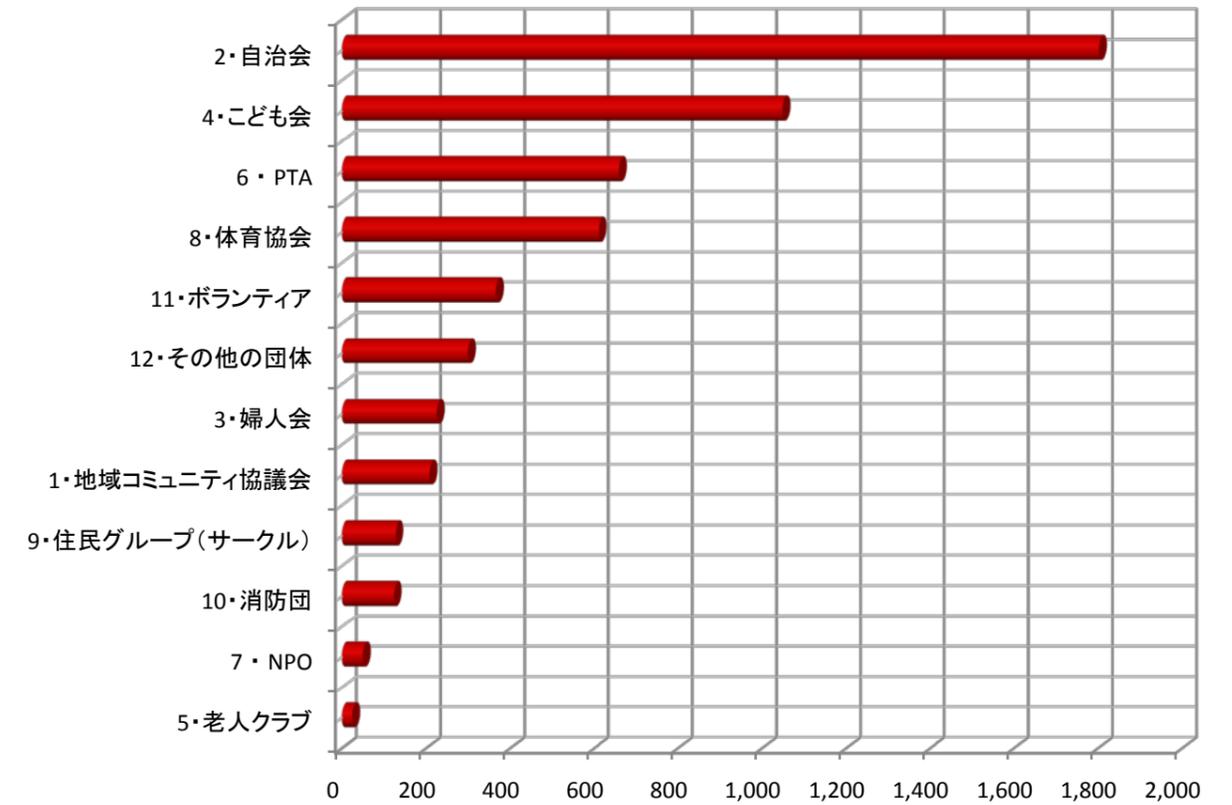
Q18: 地域の活動に参加したことがありますか？		
	集計	割合
1・はい	2,379	65.04%
2・いいえ	1,238	33.84%
未回答	41	1.12%
総計	3,658	100.00%

Q18: 地域活動に参加したことがありますか？



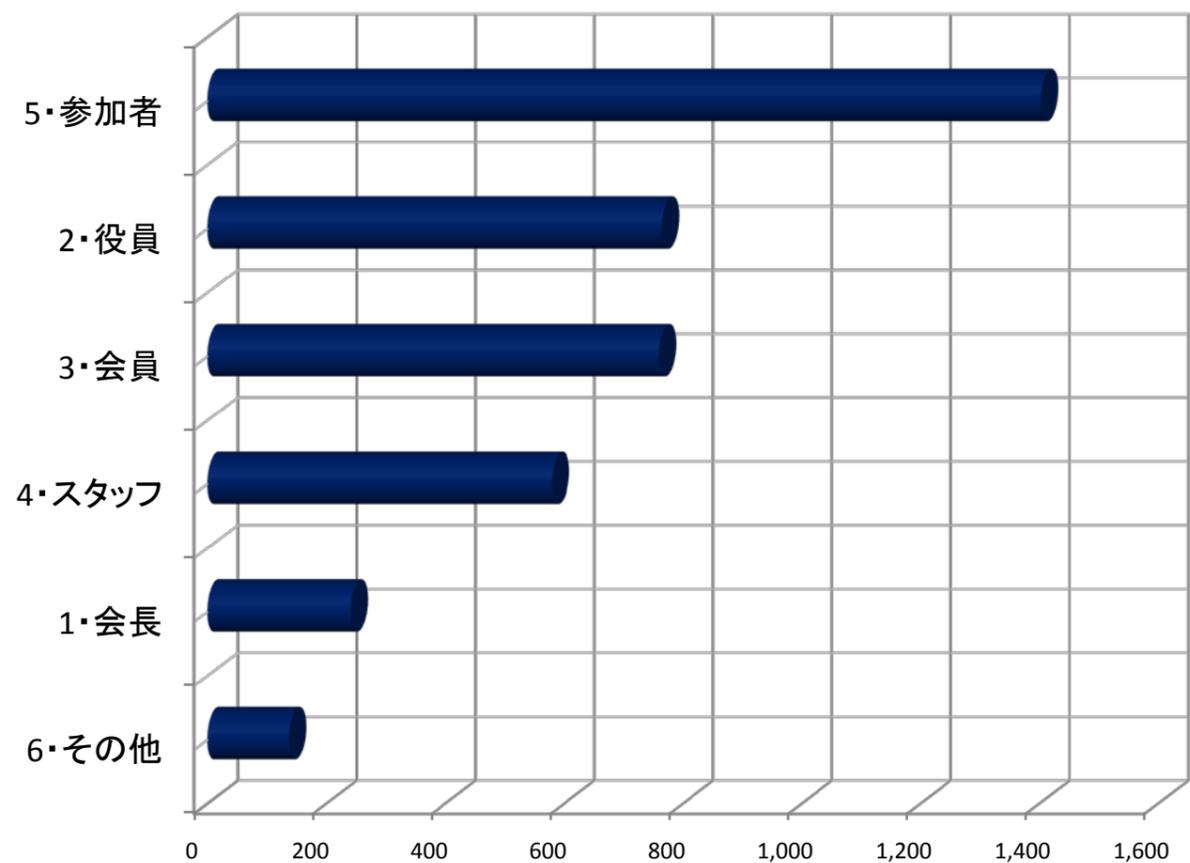
Q19(1): どのような団体の活動に参加したことがありますか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・地域コミュニティ協議会	208	8
2・自治会	1,802	1
3・婦人会	225	7
4・子ども会	1,048	2
5・老人クラブ	24	12
6・PTA	659	3
7・NPO	49	11
8・体育協会	611	4
9・住民グループ(サークル)	127	9
10・消防団	123	10
11・ボランティア	366	5
12・その他の団体	300	6
総計	5,542	

Q19(1): どのような団体の活動に参加したことがありますか？



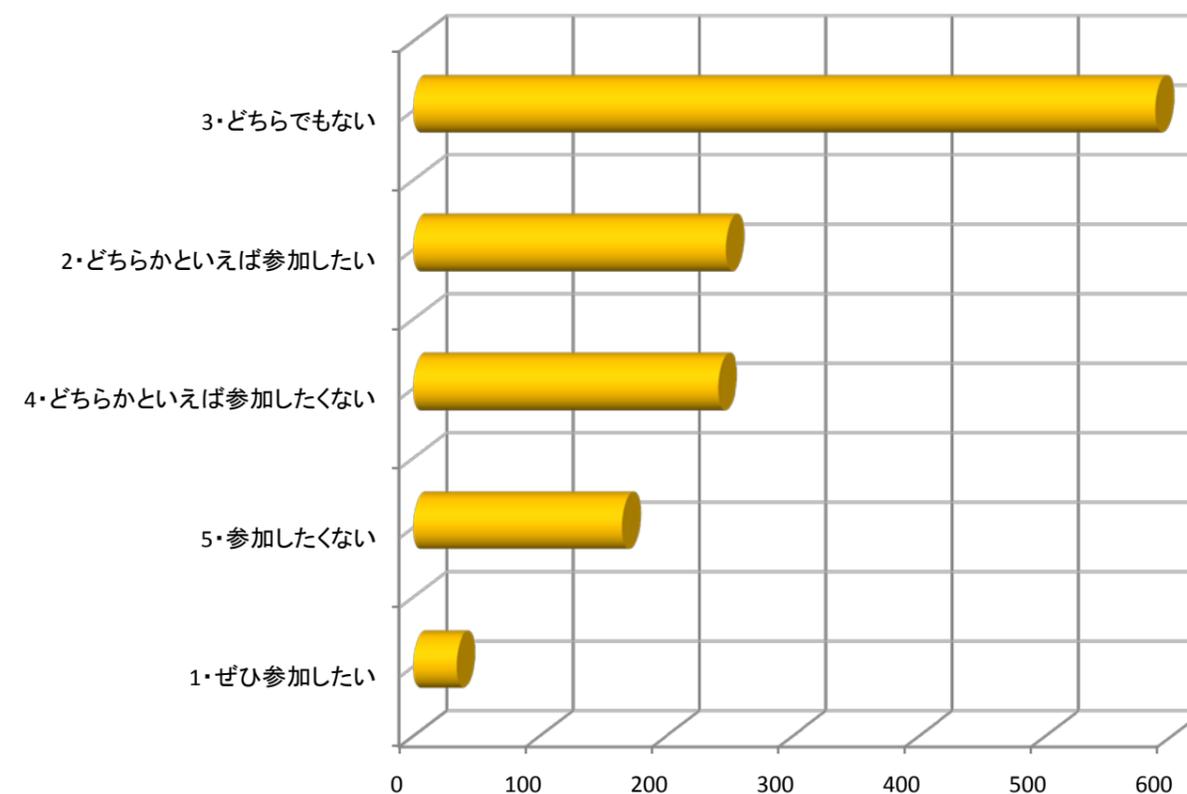
Q19(2):どのような立場で参加しましたか？(複数選択可)		
	集計	順位
1・会長	241	5
2・役員	765	2
3・会員	760	3
4・スタッフ	580	4
5・参加者	1,403	1
6・その他	137	6
総計	3,886	

Q19(2):どのような立場で参加しましたか？

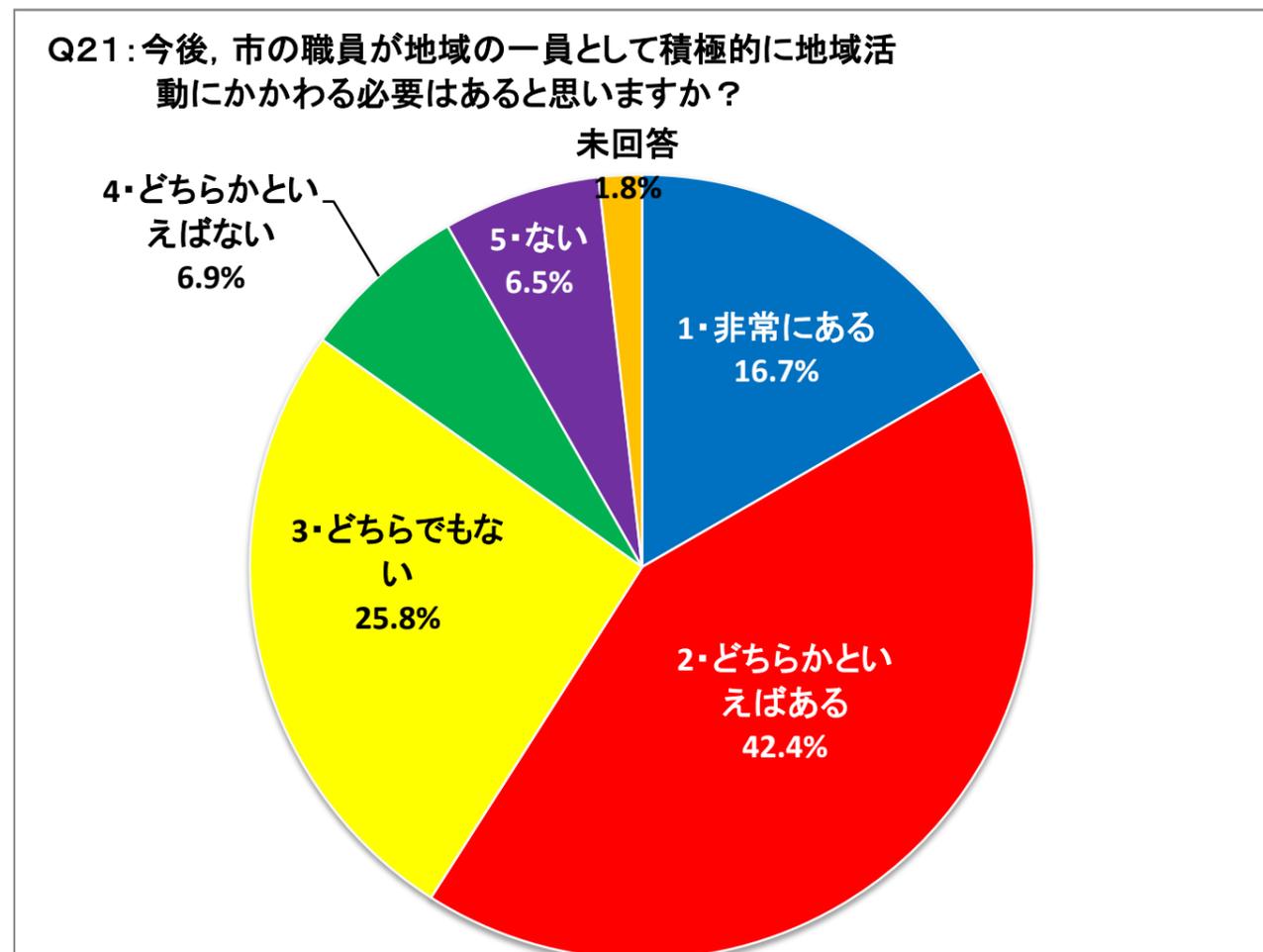


Q20:今後、地域の活動に、機会があれば参加したいと思いますか？		
	集計	順位
1・ぜひ参加したい	34	5
2・どちらかといえば参加したい	247	2
3・どちらでもない	587	1
4・どちらかといえば参加したくない	241	3
5・参加したくない	165	4
総計	1,274	

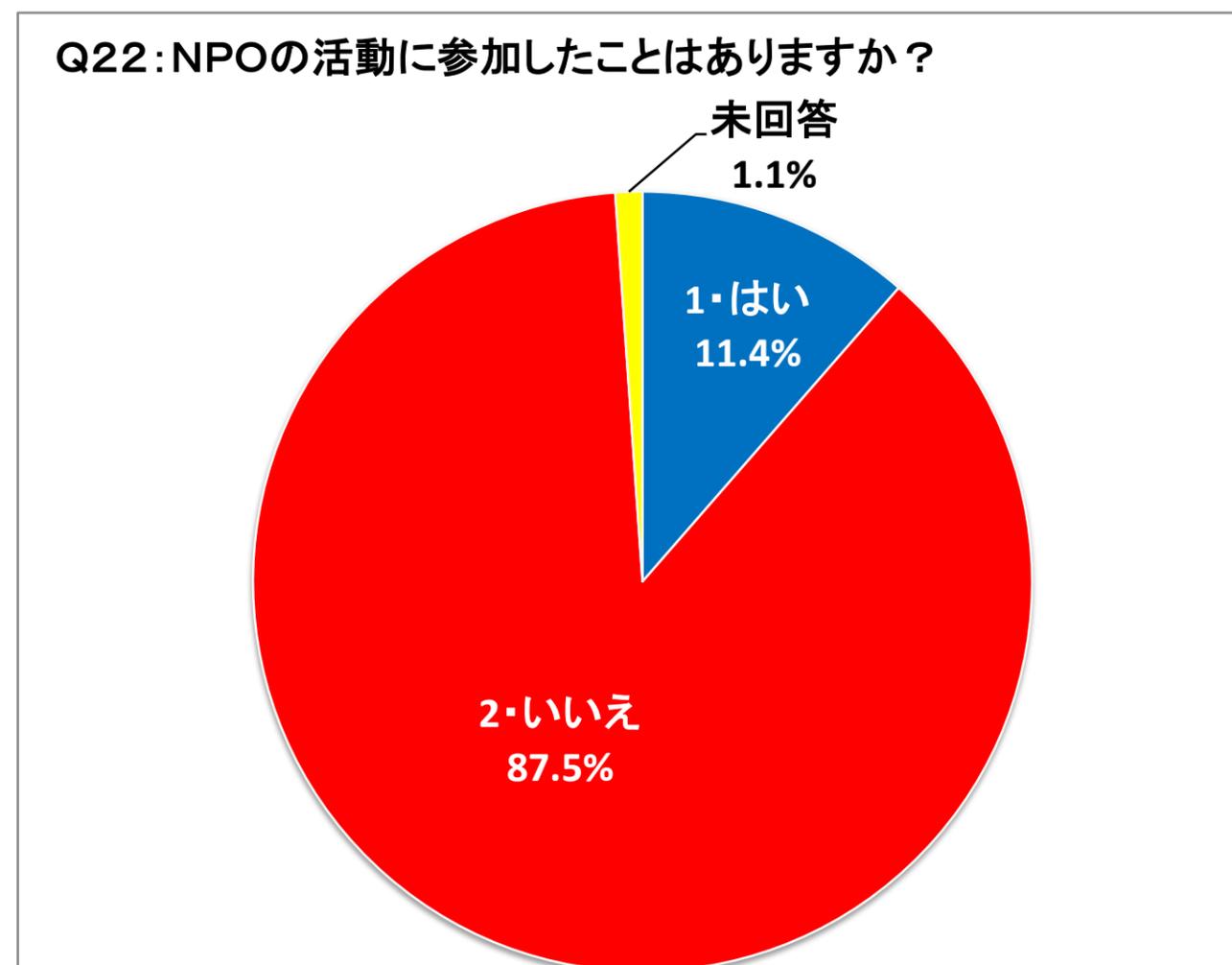
Q20:今後、地域の活動に、機会があれば参加したいと思いますか？



Q21: 今後、市の職員が地域の一員として積極的に地域活動にかかわる必要はあると思いますか？		
	集計	割合
1・非常にある	610	16.68%
2・どちらかといえばある	1,550	42.37%
3・どちらでもない	943	25.78%
4・どちらかといえばない	253	6.92%
5・ない	237	6.48%
未回答	65	1.78%
総計	3,658	100.00%

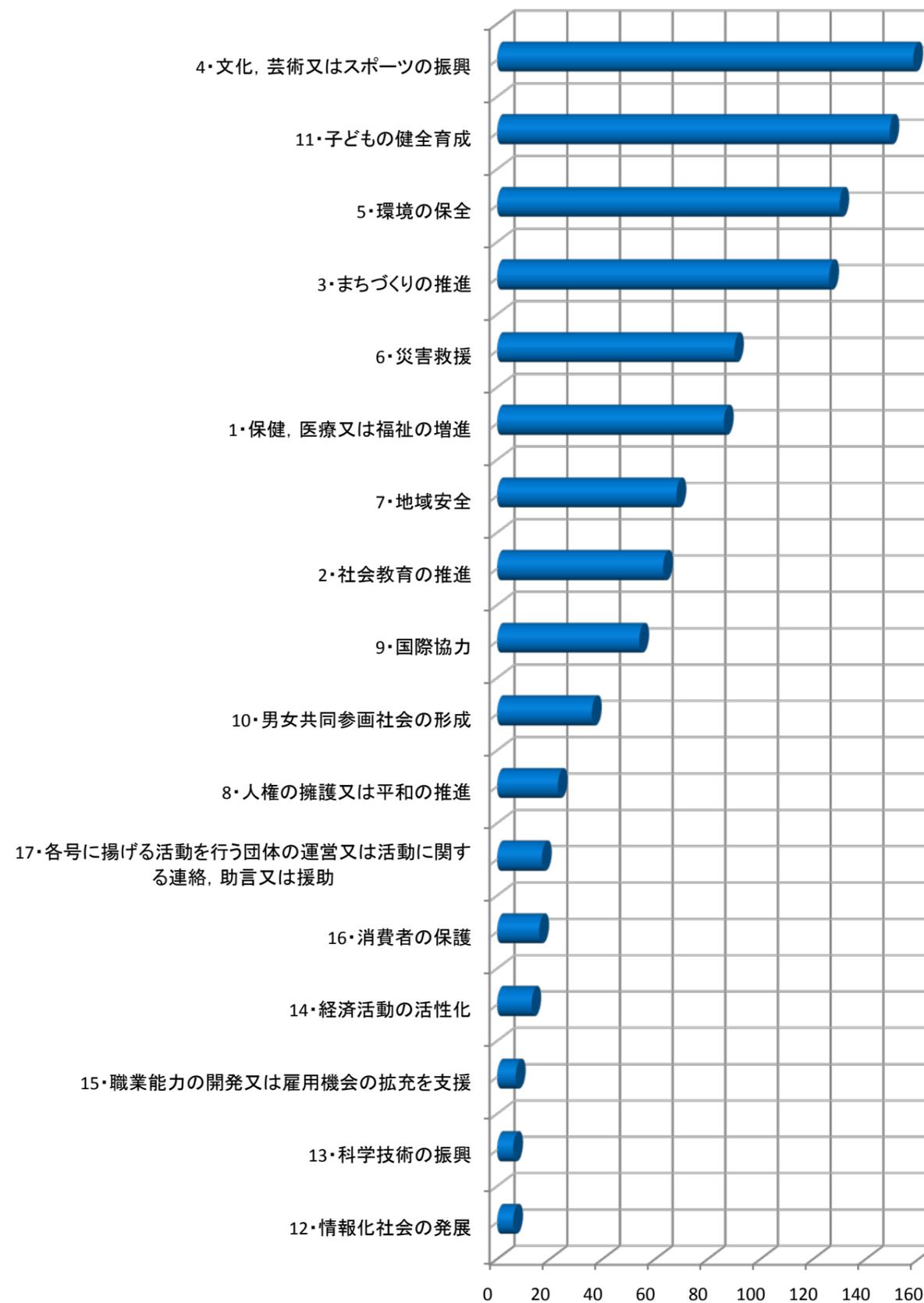


Q22: NPOの活動に参加したことはありますか？		
	集計	割合
1・はい	418	11.43%
2・いいえ	3,199	87.45%
未回答	41	1.12%
総計	3,658	100.00%



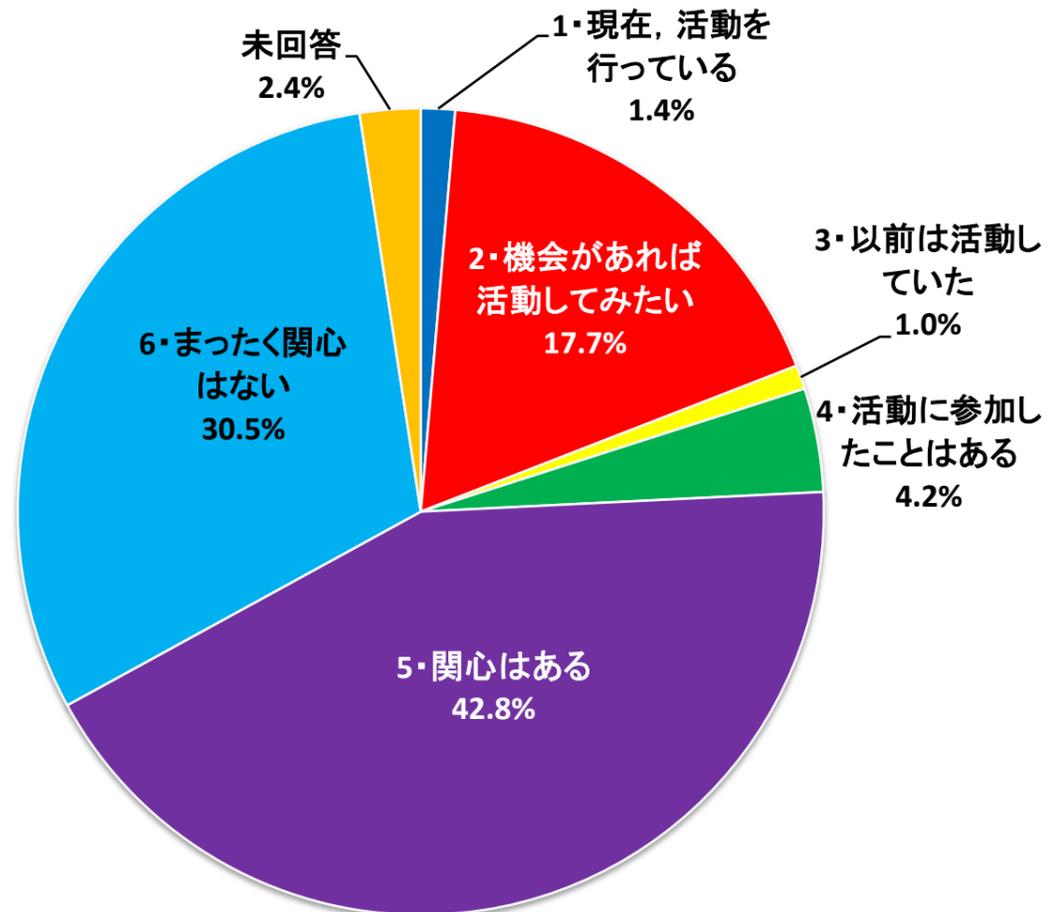
Q23:どんな分野に該当するNPOの活動に参加したことがありますか？		
	集計	順位
1・保健, 医療又は福祉の増進	86	6
2・社会教育の推進	63	8
3・まちづくりの推進	126	4
4・文化, 芸術又はスポーツの振興	158	1
5・環境の保全	130	3
6・災害救援	90	5
7・地域安全	68	7
8・人権の擁護又は平和の推進	23	11
9・国際協力	54	9
10・男女共同参画社会の形成	36	10
11・子どもの健全育成	149	2
12・情報化社会の発展	6	16
13・科学技術の振興	6	16
14・経済活動の活性化	13	14
15・職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援	7	15
16・消費者の保護	16	13
17・各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡, 助言又は援助	17	12
総計	1,048	

Q23:どんな分野に該当するNPOの活動に参加したことがありますか？



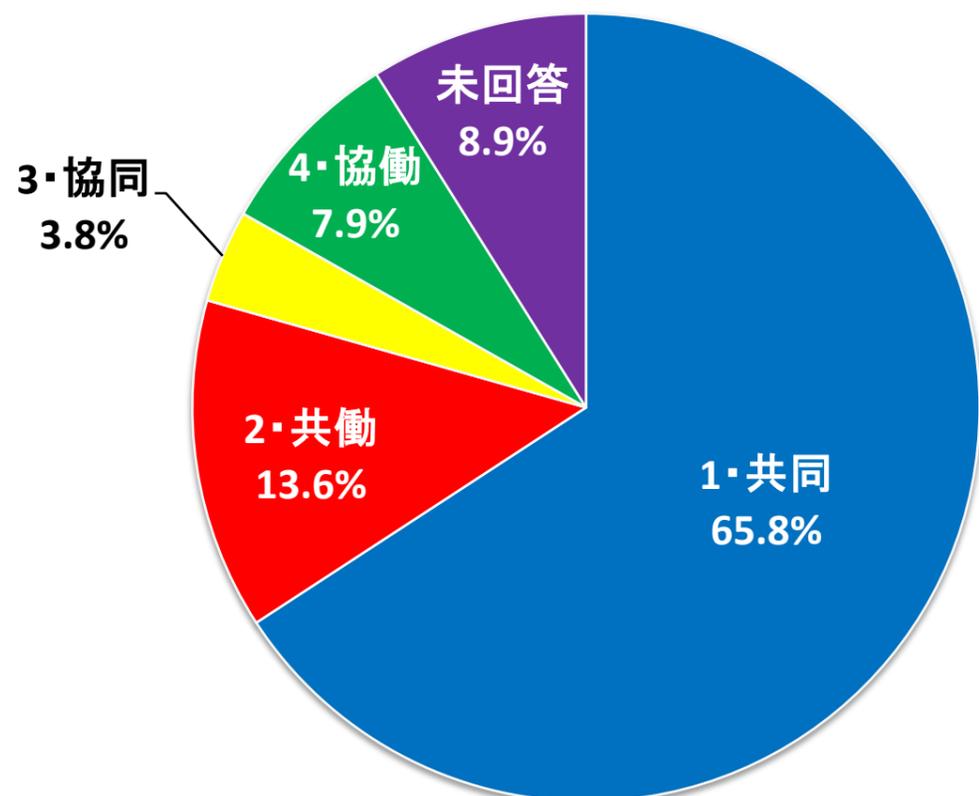
Q24:NPO活動に対する関心は、どの程度ありますか？		
	集計	割合
1・現在、活動を行っている	50	1.37%
2・機会があれば活動してみたい	649	17.74%
3・以前は活動していた	35	0.96%
4・活動に参加したことはある	152	4.16%
5・関心はある	1,566	42.81%
6・まったく関心はない	1,117	30.54%
未回答	89	2.43%
総計	3,658	100.00%

Q24:NPO活動に対する関心は、どの程度ありますか？



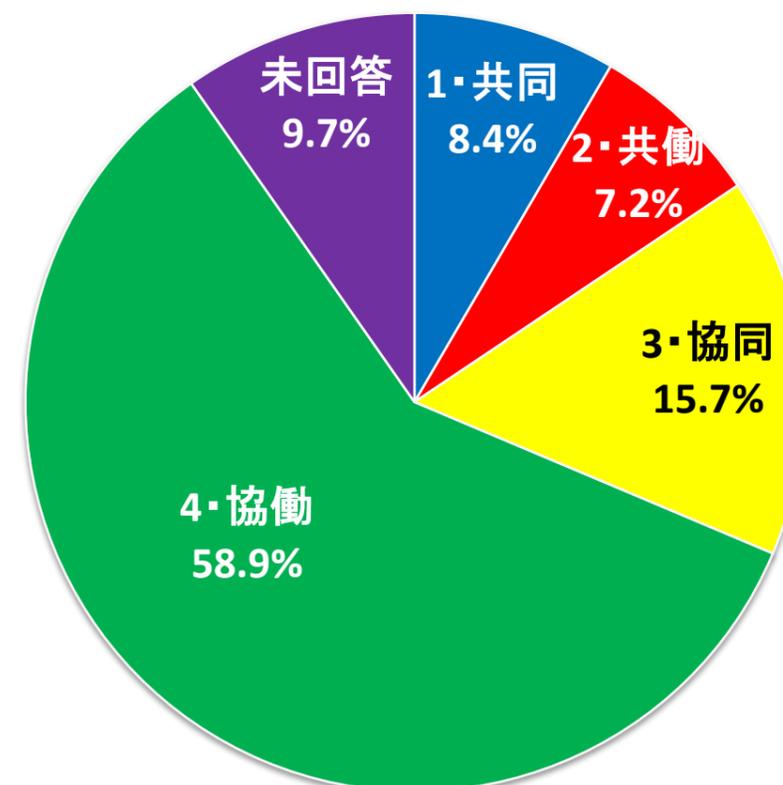
クイズ(1):「男女きょうどう参画推進室」の正しい漢字は？(正解:1・共同)		
	集計	割合
1・共同	2,407	65.80%
2・共働	497	13.59%
3・協同	139	3.80%
4・協働	288	7.87%
未回答	327	8.94%
総計	3,658	100.00%

クイズ(1):「男女きょうどう参画推進室」の正しい漢字は？
(正解:1・共同)



クイズ(2):「市民きょうどう推進室」の正しい漢字は？(正解:4・協働)		
	集計	割合
1・共同	308	8.42%
2・共働	263	7.19%
3・協同	576	15.75%
4・協働	2,155	58.91%
未回答	356	9.73%
総計	3,658	100.00%

クイズ(2):「市民きょうどう推進室」の正しい漢字は？
(正解:4・協働)



問25の自由意見の代表例

〈コミュニティ関連〉

- ・自分もそうだが、今住んでいる地区にはコミュニティに関する情報が未だ不足しており、活動するには難しい状況です。
- ・これまで地域の活動に参加してきたし、これからも関心があるので何かの形でも参加していきたいと思うが、義務とか強制になっている場合が多く、時間的な負担を強いられて負担になっている会も多いと思う。多くの方が自発的に参加し、活発な意見交換ができるためには、まずは、義務や強制といったマイナスイメージを払拭しなければならない。
- ・地域の間関係が希薄化していると感じる。近所の名前を知らなかったり誰と何人住んでいるか知らないこともある。すれ違っても挨拶を交わさなかったりすることが増えていると思う。このようなアンケートを通してコミュニティの重要性を感じる。
- ・市民一人ひとりが住み慣れた地域のまちづくりに参加するためには、市職員の地域活動への参加は大切ですし、こうした職員の意識改革がお手本となって、市民全体に波及していけばと願っています。例えば、活動参加へのきっかけづくりとして、実際に活動に参加している職員や一般の人から「参加されたきっかけや活動の内容、達成感や充実感」を語ってもらい、情報発信していくのも、一つの方法かと思います。
- ・今後、地域コミュニティが主体として活動することは重要であるが、問題となるのは、勤労世代が参加しづらいことから、役員の高齢化・固定化の現象が生じている。提案として、役員について、定年制や就任期間の制限等を導入し、役員の若年化を図る必要があると思います。
- ・地域コミュニティは、行政主導の立場から市民主導に切り替えるにはいい方法だと思う。ただ、市民の方が行政に無理やりさせられていると感じないように、行政も最低限の協力は必要。

〈自治会関連〉

- ・若い世代は、どうしても自治会と言えば、メリットというより煩わしいというイメージを持っていると思うので、自治会での活動は最小限にすべき。自治会費が高いという話もよく聞かすが、それも活動を縮小できるはず。いつまでも昔からの慣例をひきずっていたら、加入率の向上は見込めないと思う。
- ・自治会(認可地縁団体)の加入率が伸びない理由として、加入時に法外な加入金を徴収される。よそ者に冷たい傾向がある。月々の自治会費がやや高い。共有財産の管理が大変等。
- ・自治会活動には、親が参加しているが、自分は退職後に関わっていきたい。
- ・私の地域でもコミュニティ協議会が組織されているが、活動推進を考えると地縁団体である自治会が中心とならなければならないと感じている。
- ・市の職員だからという理由で地域活動に加わるのではなく、地域の一員だから関わるのが当然という風潮を作らなければ、自治会や地域コミュニティ協議会は、名ばかりの組織になる。
- ・自分から積極的に参加し、自分の住んでいる街を今後活性化させたい。プラス思考で地域コミュニティや自治会活動に取り組んでいきたい。

〈協働関連〉

・最近、行政では「協働」という言葉をよく使用しますが、市民には、もうひとつ浸透していないと思われるので、言葉の定義だけでなく、具体的事例を含めて、わかりやすく説明する必要があると思います。

・地域において、どういう種類のNPO、協働事業があるのかよく知らないので、機会があれば、参加してみたい。

・自分の仕事で、行政だけの取組みだけでは解決しないことがあることを痛切に感じました。社会の構成員である市民一人ひとりの考え行動により社会が成り立っている以上、「協働」は非常に大切なことであると思います。

・これからは、NPOとの協働が重要であると思うが、あまりにNPOの実態格差もあり、業務上で活動実態のよくわからないNPOとの連携には不安がある。まずは、業務上関係のあるNPOの活動実態について、理解していくことから協働が始まり、行政ですべき部分、できない部分が明確化し、よりよい市民生活の基盤ができていくのではと思う。

・まずは、「協働」ということを市職員が認識し、相手がどんな思いで活動しているか身をもって体験するなどして、相手を知り、そして相手にもこちらの思いを知ってもらって初めて理想とする「協働」の場が生まれるのではないのでしょうか。

〈その他〉

・地域コミュニティ、自治会、NPO…すべてにおいて職員の関心・理解度はかなり低い。理論を説く研修だけでなく、参加・実践の中から自ら体験し学ぶことが有効だと思う。「百聞は一見に如かず」職員研修の見直し・工夫が必要では。特に新人や若手職員への早急なアプローチが大切。

・本来、同じ目線を共有すべき国家公務員や県職員との温度差を感じる。中には、地域に関わる職員も居る一方で民間の方以上に、地域の仕事は市町村の仕事との思いこみが激しく、非協力的な方もいる。

・地域コミュニティや協働ということが今までよく分からなかったが、最近このような研修を受講する機会があり、考えが変わりました。自分たちの住む町をよく知り、もっと好きになるためにも必要だと思います。